

閲覧期間

平成22年8月1日(日)～8月31日(火)

平成22年度 名張市考査制度 事務事業シート(内部評価) 一覧表

事業概要、平成21年度決算額(見込額)及び平成22年度予算額、事務事業の担当室が行った評価(内部評価)の一覧表です。

なお、各事業の詳細シート(事務事業ごとの個別表)については、市役所(1階 総合窓口センター、2階 行政改革推進室)及び市ホームページでご覧いただくことができます。

(お問い合わせ先)

名張市 企画財政部 行政改革推進室

電話0595-63-7302

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3001	議会事務局	総務調査室	一般会計	政策調査費補助金	会派(所属議員が一人の場合も含む)に対し、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、会派の所属議員数に応じ、月額4万円を交付する。	8,904	9,600	9,600	継続(現行どおり)
6001	議会事務局	総務調査室	一般会計	議会費	本会議・委員会等会議開催、議会だよりの発行、議会運営に必要な調査及び情報の収集、会議録検索システム委託等、会議録作成、行政視察の実施、議員共済事務、議長秘書、議事や議会の一般庶務	11,650	14,600	14,600	継続(現行どおり)
6003	-	秘書室	一般会計	秘書管理費	・時間単位で刻々と変化する市長・副市長等のスケジュール管理や調整。 ・出席する会議等の挨拶文等の調整、情報の収集。 ・議会説明の取りまとめ。 ・全国市長会、東海市長会、三重県市長会に関する事務、市表彰事務、来客の対応	4,260	4,823	4,823	継続(現行どおり)
6005	総務部	人事研修室	一般会計	職員健康管理費	・労働安全衛生法に基づき、職員(臨時雇用等含む)の健康診断を実施。 ・精神的なストレス軽減を図るため、メンタルヘルスの相談等を実施。	10,057	12,085	12,085	継続(現行どおり)
6006	総務部	人事研修室	一般会計	職員研修費	人材育成基本方針に基づき、能力向上、意識改革、人権及びその他の研修を実施する。	1,493	2,450	2,450	継続(現行どおり)
6007	総務部	人事研修室	一般会計	人事管理費	定員適正化計画に基づき、職員数、人材の適正配置等の管理に加え、計画的な一般職等の採用を行い、職員数の適正化を図っていく。	11,519	11,936	11,636	継続(現行どおり)
6008	総務部	契約検査室	一般会計	契約検査事務費	・入札参加資格登録の共同化 ・工事検査及び設計審査業務を(財)三重県建設技術センターへ委託	2,054	2,754	2,751	継続(事務改善)
4001	総務部	管財室	一般会計	鴻之台公共施設用地活用事業	・土地開発公社で保有している鴻之台公共施設用地を 買戻し、民間事業者への貸付、有効活用を図る。	1,238,000	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
5001	総務部	管財室	一般会計	財産管理費	市有財産維持管理事業(普通財産の管理)	7,008	7,495	7,215	継続(現行どおり)
5002	総務部	管財室	一般会計	自動車管理費	庁用車両維持管理事業	20,621	22,713	21,831	継続(事務改善)
5003	総務部	管財室	一般会計	庁舎管理費	庁舎維持管理事業	105,742	106,982	104,486	継続(事務改善)
3002	総務部	情報政策室	一般会計	新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業補助金	・ケーブルテレビ放送エリアの全市域化を図り、地域間の情報格差を是正するために、(株)アドバンスコープが平成11年度から平成12年度の2年間をかけ、既設地区を除く市行政区域全域にケーブルテレビ網の敷設を行ったことに対する支援事業。 ・事業資金借入金のうち補助対象経費の8分の3に相当する額295,546,000円に借入金利子を加算した額を、平成17年度まで補助金として交付する。	24,895	24,805	24,805	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6009	総務部	情報政策室	一般会計	行政情報化推進事業	・市ホームページ運用管理及び通信回線稼働維持 ・総合行政ネットワーク(LGWAN)提供設備運用管理及び通信回線稼働維持 ・行政情報化施策の検討	12,542	7,621	7,621	継続(拡大)
6010	総務部	情報政策室	一般会計	情報システム運用管理費	・総合住民情報システム、戸籍システムなど住民情報関連システム(約50システム)の運用管理及び稼働維持 ・上記システムに係る機器及びパッケージソフトの賃貸借 ・保険証、税納付書などの印刷及び出力作業 ・統合型行政内部情報システムの更新	314,396	355,072	321,673	継続(現行どおり)
6011	総務部	情報政策室	一般会計	地域情報化推進事業	・公共施設予約システムの運用管理 ・市内公民館や市民活動団体等のためのWEBサイト環境の提供 ・各公民館等との地域情報ネットワーク運用管理	3,020	11,707	11,707	継続(拡大)
6018	総務部	情報政策室	一般会計	情報公開推進事業	・平成15年7月1日施行の名張市個人情報保護条例に基づく、実施機関の個人情報保護に係る管理・運用を実施。また処分に対する異議・不服申立てによる審査を実施。 ・意見聴取、諮問及び建議を行う個人情報保護審査委員会について、任期は2年とし、有識者5名で構成。	0	172	172	継続(事務改善)
6047	総務部	情報政策室	一般会計	国勢調査事務費	5年に一度、全国一斉に行われる我が国最大の大規模調査であり、国、県、市町村の連携のもとに実施される。調査方法は調査票の配布・回収による調査員調査であり、全世帯を対象に実施する。(名張市の調査員数466名) 回収された調査票は、市、県による審査の後、国において集計され公表される。	-	36,437	-	H.22年度事業完了
6048	総務部	情報政策室	一般会計	統計調査分析費	指定統計調査は、概ね5年に一度(工業統計調査、学校基本調査は毎年)本調査が実施され、その中間年に簡易調査が行われている。また、各調査により事業費が異なるため年度によって事業費の増減が繰り返される。平成22年度については人口推計調査、学校基本調査、平成22年経済センサス調査区設定、平成22年度工業統計調査が実施される。また、3年毎に名張市統計書を発行。それ以外の年には名張市統計資料編を発行しているが、本年は統計書の発行年にあたる。	7,915	1,876	1,287	継続(現行どおり)
1005	総務部	総務室	一般会計	市史編さん事業	・「名張市史」の編さん・刊行及び歴史資料の収集・整理・保存を行う。	4,559	3,312	2,816	継続(事務改善)
1025	総務部	総務室	一般会計	非核平和事業	「新しい公」推進のための委託事業として委託した民間事業者による市内中学生を対象に講演会(非核平和)や非核平和コンサートを開催し、社会教育を通して平和教育を推進する。	200	200	200	継続(現行どおり)
6004	総務部	総務室	一般会計	庶務文書費	文書管理に関すること 法令に関すること 市の境界、配置分合に関すること	38,028	40,215	39,244	継続(事務改善)
6024	総務部	総務室	一般会計	固定資産評価審査委員会費	固定資産課税台帳に登録された固定資産の価格についての不服申立てを審査する	23	68	68	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6027	総務部	総務室	一般会計	業務相談経費	行政事務・事業・業務全般にかかる法律相談	2,970	2,811	2,811	継続(現行 どおり)
1006	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	ふるさと応援 推進事業	平成20年4月30日に可決された「地方税法等の一部を改正する法律」で、個人住民税における寄付金税制の拡充の方針(ふるさと納税制度)が盛り込まれたことから、寄付金による支援をまちづくりへの参加手法として整える	-	62	62	継続(事務 改善)
1007	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	市制55周年 記念事業	市制55周年及び東京都豊島区との都市交流協定5周年を記念して、平成20年度に豊島区で企画・製作・上演されたジェームス三木作・演出の「池袋わが町」を名張市で上演することにより、本事業を通して豊島区との文化交流を図り、併せて市制55周年記念事業と位置付ける	5,623	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
3003	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	大学跡地有効 活用事業	皇学館大学跡地に近畿大学工業高等専門学校を誘致する	-	180,000	90,000	H.22年度 事業完了
6012	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	政策調整費	重要施策及び特命事項に係る部間調整	828	2,483	2,483	継続(現行 どおり)
6013	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	企画一般経費	行政施策の企画及び総合調整	153	153	143	継続(現行 どおり)
6014	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	広域連携推進 事業	交流・連携の取り組みを拡大し、名張市の知名度を全国的に高めるため、東大寺サミット、東京都豊島区との交流などに取り組む	30	208	208	継続(現行 どおり)
6015	企画 財政部	総合企画 政策室	一般会計	総合計画推進 事業	名張市における行政運営及びまちづくりの指針となる名張市総合計画「理想郷プラン」の策定にかかる業務	1,187	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1008	企画 財政部	広報 対話室	一般会計	広報活動費	・広報なばりの編集・発行 ・ホームページの管理運営 ・報道機関への情報提供 ・ケーブルテレビ、FMラジオを通じての情報提供 ・市長のまちかどトークの受付、実施 ・市長への手紙の受付 ・出前トークの受付、取りまとめ ・パブリックコメントの取りまとめ ・施設見学会の実施等	30,240	31,873	19,098	継続(現行 どおり)
6016	企画 財政部	財政 経営室	一般会計	財政管理費	・予算の編成、配当事務 ・決算関係事務 ・地方交付税関係事務 ・市債の借入、償還事務 ・中期財政計画の策定	992	1,061	1,061	継続(事務 改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1009	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	地域防犯活動 事業	名張警察署が事務局となり、名張署管内(伊賀市青山地区を含む)での街頭犯罪抑止啓発活動、名張川納涼花火大会街頭啓発、年末年始特別警戒、戎まつり街頭啓発の実施のほか、青少年健全育成活動、広報啓発活動など、幅広い地域安全活動を実施しています。	2,243	2,216	2,216	継続(現行 どおり)
1128	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	国民保護事業 費	平成19年度に策定した「名張市国民保護計画」を修正するとともに、本計画に基づく「避難実施マニュアル」を策定します。	-	298	298	継続(現行 どおり)
1129	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	防災訓練費	訓練日時:平成21年10月18日(日)9:00~12:00、 訓練会場:名張中央公園、主催:名張市、参加要請機関:国県等関係機関、市内自主防災隊、消防団、ライフライン関係機関、防災関係協定締結自治体・企業等、その他防災関係団体、防災関係ボランティア団体等、主要訓練項目:地域住民及び消防団連携による訓練、地域住民及び公的機関連携による訓練、航空機等を用いた訓練、医療・救護訓練、救援物資輸送訓練、ライフライン復旧訓練、防災啓発展示等	1,261	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1130	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	防災対策費	防災対策にかかる一般事務経費です。	8,352	9,583	9,504	継続(現行 どおり)
3004	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	生活安全協議 会費	名張市生活安全推進協議会に防犯部会、防災部会、交通安全部会の三つの部会を設け、部会ごとの活動の推進を図っています。防災部会は、地域における自主防災活動の取り組みを推進する。防犯部会は、市民の防犯思想を高めると共に積極的に防犯活動を実施する。また、民間における自主的な防犯活動の促進を図る。また、3部会相互の連携を図る。(交通安全部会は、都市整備部都市計画室が所管しています。)	83	376	376	継続(現行 どおり)
4041	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	地域防災無線 設備整備事業	既存のアナログ無線をデジタル無線に移行するため、平成19年度に「名張市地域防災無線設備整備事業基本設計書」、平成20年度に「名張市地域防災情報通信システム詳細設計書」を策定し、移動系のシステムは平成21年度に「三重県防災行政無線全共用型によるデジタル無線の整備」を行いました。また、同報系のシステムは今年度に「同報無線の代替設備としてコミュニティFM連携システム及び防災メールの導入」により整備を図ります。 また、内閣官房からの有事関連情報、気象庁からの緊急地震速報などを、総務省消防庁を通じて受信する全国瞬時警報システム(通称) - ALERTも整備し、上記同報系のシステムと連動させていく予定です。	153,196	-	-	H.22年度 事業完了
4042	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	防災拠点施設 総合整備事業	新消防庁舎に併設し、防災拠点施設(名張市防災センター)を整備し、7月1日に竣工式を行いました。 ・平成19年度 基本設計 ・平成20年度 基本設計及び実施設計 ・平成21~22年度5月末 建築工事	184,736	56,688	10,888	H.22年度 事業完了
5038	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	防災センター 費	防災センターは、新消防庁舎に併設し、平常時は、防災研修室及び防災体験学習コーナーにおいて、防災関係の研修会や講演会、市民に身近な防災体験学習を行います。また、大規模災害発生時は、防災研修室を市の災害対策本部とし、関係機関も含めた災害応急対策活動の拠点として活用します。また、大規模災害に備えた市の災害対策本部の訓練を実施します。あわせて、防災研修室において、市民のまちづくり活動や生涯学習活動の推進を図ります。	-	4,180	3,712	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6093	企画 財政部	危機 管理室	一般 会計	防災行政無線 費	既存のアナログ無線をデジタル無線に移行するため、三重県防災行政無線全共用型で移動系無線を整備しました。(基地局1台、陸上移動局157台、遠隔制御器7台) 本年度以降、防災行政無線の保守点検業務を行っていきます。	-	3,311	3,311	継続(現行 どおり)
1004	企画 財政部	行政改 革推進 室	一般 会計	行政改革推進 事業	市の行政改革大綱として策定している「市政一新プログラム」に基づき、計画の推進を行うと共に、市民、有識者による市政一新市民会議(行政改革委員会)、市政一新本部(庁内体制)等を開催し、効果的な取組みを図る。 事務事業について、担当室による自己評価を内部評価として公表し、外部評価として市民の視点等による評価のために考査(評価・意見募集)の機会、専門家による考査委員会を開催し、最小の経費で最大の効果を挙げるよう点検、見直し等を進める。	681	950	950	継続(事務 改善)
1010	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	なぞがたりな ばり講演会事 業	・江戸川乱歩の生誕地を活用した地域振興イベントの開催 ・第20回記念となる平成22年度はミステリーシンポジウムを開催 ・新しい「公」委託制度の活用により、市民活動団体に関連イベントを委託し、行政の枠を超えた江戸川乱歩生誕地・名張を全国発信し、郷土の興味や誇りを喚起する事業を展開	860	2,500	300	継続(現行 どおり)
1012	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	市民活動保険 事業	・地域活動の担い手である住民が安心して活動できる環境を整備するための市民活動補償制度 ・障害補償 死亡補償:500万円、後遺障害補償:最高500万円、入院補償:1日当り3千円、通院補償:2千円 等 ・賠償責任補償 対人賠償:1名につき5千万円 1事故につき5億円、対物賠償:1事故につき1千万円、保管者賠償:1事故につき500万円	3,159	4,000	4,000	継続(現行 どおり)
1014	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	自治振興費	・新たな地域の担い手育成、地域活性を図る事業の委託 ・集会所用地の除草作業委託(地域)	1,048	1,384	1,339	継続(現行 どおり)
1015	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	地域国際化推 進事業	・外国籍住民にとって住みよいまちづくりについての検討	-	18	18	継続(現行 どおり)
1018	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	市民活動支援 センター費	・市民活動を推進するための情報、交流の場の確保、機器の提供、人材育成の機会の提供 ・市民活動に関する講座及び研修会の開催	1,964	2,079	709	継続(拡大)
1019	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	市民活動推進 費	・市民活動推進施策の研究検討 ・市民公益活動促進委員会の開催 ・提案公募型補助事業の実施	2,552	3,424	3,424	継続(事務 改善)
1023	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	市民情報交流 センター活用 推進事業	・名張市市民活動支援センター、名張市男女共同参画センター及び名張市人権センターの連携による名張市市民情報交流センターの企画運営事業(ふるさと雇用再生特別基金事業)	3,678	5,027	-	継続(事務 改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3005	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	コミュニティ助 成事業補助金	・財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報活動として行うコミュニティ活動に対する助成事業 ・コミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備に要する経費、自主防災組織の育成に係る経費、青少年健全育成に関する経費等に対する補助金 ・市内のコミュニティ組織の要望を市で取りまとめ、一括申請を行い、助成金を市会計にて受け入れ、各コミュニティ組織へは市から補助金として支出 ・財源は100%当該事業の助成金	23,100	29,600	-	継続(現行 どおり)
3006	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	ゆめづくり地 域交付金事業	・市内15の地域づくり組織に用途自由な交付金を交付し、地域の個性を生かした自立的主体的な地域づくりを支援	92,426	83,692	83,692	継続(現行 どおり)
3007	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	自治振興施設 補助金(集会 所)	・集会所の新設(10㎡以上の増改築含む)及び30万円以上の修繕に対する補助金	3,826	2,000	2,000	継続(現行 どおり)
5004	企画 財政部	地域 経営室	一般 会計	市民情報交流 センター費	・市民主体のまちづくり、人権意識の高揚を図るため、情報収集・交換、交流の場の提供	9,976	12,576	12,240	継続(事務 改善)
1011	企画 財政部	地域 政策室	一般 会計	まちづくり情報 発信支援事業	ふるさと雇用再生特別基金事業による、ITを活用した地域コミュニティの促進を図るための、まちづくり情報発信支援事業。 ・「まちづくりポータルサイト」の開設と運営 ・地域づくり組織や市民活動団体等のITヘルプデスク ・「市民情報交流センター」ホームページの運用管理支援	1,722	5,696	-	継続(現行 どおり)
1017	企画 財政部	地域 政策室	一般 会計	都市内分権推 進事業	地域ビジョン策定のための支援を行うとともに、地域ビジョンを市の施策に反映させるための具体的な仕組みの構築および地域予算システムの検討・構築を行います。 地域づくり組織や市民活動団体等で受託できる行政事務委託の創出を行います。	109	292	292	継続(事務 改善)
1001	市民部	総合窓 口セン ター	一般 会計	市民相談事業	専門的な相談(弁護士相談・司法書士相談・行政相談・交通事故相談)を予約受けの上月1回開催している。 消費生活相談等、市民の日常的な相談は職員が対応し、専門的な分野については、取次ぎを行っている。	1,569	1,781	1,757	継続(事務 改善)
1002	市民部	総合窓 口セン ター	一般 会計	総合窓口経費	総合窓口受付案内、戸籍、住民登録、印鑑登録及び外国人登録に関する届出の受付や各種証明書の交付の事務	8,939	8,940	8,940	継続(拡大)
1003	市民部	総合窓 口セン ター	一般 会計	旅券業務	三重県からの権限委譲業務。 当市で旅券発給の申請受理を行い、三重県旅券センターが旅券を作成し、当市において旅券を交付する。	352	412	412	継続(事務 改善)
1013	市民部	総合窓 口セン ター	一般 会計	自治振興費	消費者トラブルの防止等のための消費者保護・啓発事業、事件や事故による犯罪被害者の総合支援、自衛官募集事務	396	406	306	継続(事務 改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1016	市民部	総合窓口センター	一般会計	地方消費者行政活性化事業	国は消費生活相談窓口等の機能強化等を図り、消費者の安全で安心な消費生活を実現するため、この基金を活用した地方消費者行政活性化事業に取り組み、地方公共団体を支援する交付金を創設した。 ・消費生活相談スタートアップ事業(施設整備等) ・消費生活相談員等レベルアップ事業(研修会参加等) ・消費者行政活性化オリジナル事業(啓発その他)	3,501	3,001	1	継続(事務改善)
1027	市民部	総合窓口センター	一般会計	住民基本台帳カード普及啓発事業(緊急雇用創出事業)	住民基本台帳カードの普及を図るため窓口や街頭での啓発活動ならびに申請・交付を行う。 戸籍・住民登録・印鑑登録等の届出、受付事務	3,348	7,354	-	継続(拡大)
6017	市民部	総合窓口センター	一般会計	情報公開推進事業	情報公開制度の運用(資料の閲覧・公文書公開申請事務等) 情報公開審査会の運営	326	289	289	継続(事務改善)
6019	市民部	総合窓口センター	一般会計	交通災害共済見舞金受託事業	県事業である「三重県交通災害共済事業」は平成20年6月30日をもって廃止となった。ただし、見舞金の請求は交通事故にあった日の翌日から2年以内であれば三重県交通災害共済条例に基づく支払を行っている。	640	1,010	10	H.22年度事業完了
6035	市民部	総合窓口センター	一般会計	外国人登録事務費	外国人登録法による居住関係と身分関係の明確化を目的とした国からの委託事務	193	274	-	継続(事務改善)
6036	市民部	総合窓口センター	一般会計	戸籍住民基本台帳費	戸籍、住民登録、印鑑登録の届出の受付、登録や各種証明書の交付事務	14,556	14,607	9,567	継続(拡大)
6030	市民部	課税室	一般会計	賦課事務費	・賦課事務に係る帳票印刷等の一般事務費 ・地方税ポータルシステムの使用により、年金特徴開始 ・エルタックス電子申告の開始	1,691	9,475	9,216	継続(事務改善)
6031	市民部	課税室	一般会計	賦課事務費	・限られた人員(担当:7人)で、一時期に集中する固定資産税の賦課業務(納税通知書の発送数:約37,500件)を効率的に執行するため、課税処理等の業務を外部の事業者へ委託します。 ・安定した税財源の確保と公平な課税を実現するため、限られた人員で、約3,700本にのぼる路線価価格を見直すなど、膨大なデータを取扱うこととなる平成24年度固定資産評価替を執行するにあたり、専門的な知識を有する外部の事業者へ委託します。 ・固定資産税の公平な課税を実現するため、課税の基礎となる標準宅地単価を決定するにあたり、不動産鑑定士による鑑定評価を実施する必要があります。	21,617	45,482	45,482	継続(現行どおり)
6032	市民部	課税室	一般会計	賦課徴収総務一般経費(市民税担当)	・軽自動車標識ナンバープレート購入 ・一般事務消耗品費	213	680	680	継続(事務改善)
6033	市民部	課税室	一般会計	賦課徴収総務一般経費(資産税担当)	・固定資産税の賦課徴収に必要な最低限の事務経費です。	124	152	152	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1026	市民部	収納室	一般会計	滞納金電話催告事業(緊急雇用創出事業)	緊急雇用創出事業の財源を活用し、滞納金について電話催告を行うもので、現年度課税分につき、督促状等送付後に納税者に対して納税を促す。	2,459	-	-	継続(拡大)
6028	市民部	収納室	一般会計	徴収事務費	税金は、行政がサービスを行うための根幹となる財源であり、広く住民に負担をお願いするものである。景気低迷などにより市税並びに国民健康保険税の負担が厳しい住民が増えていることも現実であるが、納税について理解を求めるとともに納税意識の高揚を図る。また、滞納者に対しては、公平性の点から三重県債権回収機構への移管を含めて滞納処分を強化する。	9,065	13,112	12,112	継続(拡大)
6029	市民部	収納室	一般会計	納税推進費	個人市民税・固定資産税について第1期納期までに全額を納めた場合に報奨金として支出するものである。税額の100分の0.1に納期までの月数を乗じた額	4,692	5,300	-	休止・廃止 検討
6034	市民部	収納室	一般会計	賦課徴収総務一般経費(収納室)	市税について納税機会の拡充のためコンビニ収納を導入する	549	6,957	6,350	継続(事務 改善)
1024	市民部	債権管理室	一般会計	滞納金電話催告事業費	市税の未納者、滞納者に対し電話で納付案内を行い、収納率の向上と滞納抑止につなげることで、負担の公平性確保とともに、財源を確保することを目的とする。	-	483	483	継続(拡大)
6025	市民部	債権管理室	一般会計	債権回収事務費	・着実に財源を確保することを全庁的な業務課題とし、収納強化対策の対象となる業務を担当する全ての職員が収納率の向上に取り組む。 ・市民負担の公平性を確保する取組みとして、納付手法の改善を行うほか、電話催告や徴収が困難な事案の回収事務を受託するなど、強化対象業務の担当室と横断的に連携して適正な債権管理を推進する。このため、債権管理室は、収納強化対策の統括的な位置付けとなる。	-	385	385	継続(拡大)
6026	市民部	債権管理室	一般会計	収納強化総務一般経費	・着実に財源を確保することを全庁的な業務課題とし、収納強化対策の対象となる業務を担当する全ての職員が収納率の向上に取り組む。 ・市民負担の公平性を確保する取組みとして、納付手法の改善を行うほか、電話催告や徴収が困難な事案の回収事務を受託するなど、強化対象業務の担当室と横断的に連携して適正な債権管理を推進する。このため、収納強化対策の統括的な位置付けとする「債権管理室」を設置する。	-	869	869	継続(拡大)
7001	市民部	債権管理室	福祉社特別会計	福祉資金貸付事業特別会計	昭和45年に前身となる生活資金貸付事業が開始し、昭和48年からは福祉資金貸付事業と名称を変え、平成13年度まで当貸付事業は続けられ、以降償還業務のみを行なっている。(県への貸付原資返還が終了した平成21年度を以って特別会計を廃止した。)	4,170	-	-	H.22年度 事業完了
7002	市民部	債権管理室	住宅新築資金等貸付事業特別会計	住宅新築資金等貸付事業特別会計	昭和47年に住宅新築資金等貸付事業の前身となる住宅改修資金貸付事業が開始し、昭和51年からは住宅新築資金等貸付事業と名称を変え、平成10年度まで貸付事業は続けられた。以降償還業務のみを行なっている。	46,066	28,800	1,126	継続(拡大)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
2047	市民部	保険年金室	一般会計	障害者医療助成事業(補助分)	心身障害者の方で、次の条件の人に保険診療の自己負担又は1/2を助成します。 身体障害者手帳1・2・3級を所持している人、4級の人のうち知能指数50以下又は療育手帳中度(B1)の人療育手帳最重度(A1)・重度(A2)の人及び知能指数35以下と判断された人療育手帳・中度(B1)・軽度(B2)の人及び知能指数70以下の人は入院・通院分自己負担額の1/2を助成 精神障害者保健福祉手帳1級の人のうち通院分の人 精神障害者保健福祉手帳2・3級の人の通院分自己負担額の1/2を助成 精神障害者保健福祉手帳1・2・3級の人の入院分自己負担額の1/2を助成 但し、療育手帳・中度(B1)・軽度(B2)の人及び知能指数70以下の人、精神障害者保健福祉手帳1・2・3級の人を対象年齢を満70歳の誕生日の属する月の末日までとする。(所得制限有り)	182,196	199,400	115,650	継続(現行どおり)
2048	市民部	保険年金室	一般会計	障害者医療助成事務費(単独分)	障害者医療助成をスムーズに運営するための経費として欠かす事のできない経費 ・事務処理用品及び前年度補助金精算金の還付経費として計上	7,899	1,731	1,731	継続(事務改善)
2049	市民部	保険年金室	一般会計	一人親家庭等医療助成事業(補助分)	18歳未満児を扶養している一人親家庭の母又は父及びその児童や、父母のいない18歳未満児の保険診療の自己負担相当額の支払いをしています。	33,803	35,400	17,700	継続(現行どおり)
2053	市民部	保険年金室	一般会計	乳幼児医療助成事業(補助分)	義務教育就学前児童の通院・入院の保険診療自己負担相当額を助成	94,813	118,000	59,000	継続(現行どおり)
6050	市民部	保険年金室	一般会計	医療費助成事業等推進費	名張市民の健康保持のため、健康業務(各種予防接種・がん検診・特定検診等の相談業務)や福祉関連業務(介護・認知症・障害者などの相談業務)及び予防に関わる事前相談業務等に関して名張医師会等に業務委託をする	10,455	10,625	10,625	継続(現行どおり)
6060	市民部	保険年金室	一般会計	国民年金委託事務費	国民年金事業の事務は、年金事務所が行うほか、一部の事務については市に行わせることとしている。(第一号法定受託事務) 第1号被保険者の資格に関する届の受理・報告 任意加入被保険者の資格に関する届の受理・審査 第1号被保険者のみの期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・審査 寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・審査 保険料免除に関する届出・申請の受理・審査	3,569	3,956	0 4,584 ※誤記訂正 H.23.3.30	継続(現行どおり)
6064	市民部	保険年金室	一般会計	児童医療助成事務費(単独分)	児童医療助成をスムーズに運営するための欠かす事のできない経費 ・事務処理用品、印刷製本費及び郵便料として計上	2,400	2,404	2,404	継続(事務改善)
7006	市民部	保険年金室	国民健康保険特別会計	国民健康保険特別会計	・国民皆保険制度の中核を担う国民健康保険制度への理解を深めるよう広報啓発を行う ・保険税の適正な賦課と収納率の向上 ・特定健診などの保健事業の実施(40歳～74歳)	6,652,580	7,086,830	753,282	継続(事務改善)
7007	市民部	保険年金室	老人保健特別会計	老人保健特別会計	後期高齢者医療制度の前の制度で、交付金確定に伴う医療費・事務費交付金の返還金、過年度医療費の支払い及び交通事故等(第三者行為)による返納金等の清算事務	8,820	2,500	2,421	H.22年度事業完了

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
7010	市民部	保険年金室	後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療特別会計	県内の75歳以上の方(一定の障害があり認定を受けた方は65歳以上)が県の後期高齢者医療広域連合に加入します。制度の運営は、広域連合が行い、市町が申請受付、保険料の徴収などを行います。市内の平成21年度平均被保険者数は、8,013人で、病院等で受診した医療費の一部負担として1割を後期高齢者に支払っていただくことになり9割については、広域連合から支払いになります。また、保健事業として健康診査をおこなっています。	1,049,860	1,097,300	671,783	休止・廃止検討
1083	生活環境部	環境対策室	一般会計	環境衛生費	・狂犬病予防事業(予防注射、犬の登録管理、飼い犬のモラル向上のための啓発)など ・感染症予防にかかる消毒、へい獣の処理	4,575	5,485	-	継続(現行どおり)
1084	生活環境部	環境対策室	一般会計	環境対策一般経費	・市内住宅団地のあき地の所有者に対し雑草の除去等、適正な管理を指導。 ・市内河川の水質や大気等を監視し、工場・事業所への公害防止関係法令や公害防止協定の遵守についての啓発。 ・市民、事業所、行政全体でCO2消費量の削減や省エネルギーに取り組む。	3,716	3,713	2,965	継続(現行どおり)
1085	生活環境部	環境対策室	一般会計	小水力発電推進事業	・平成21年度 小水力発電による市民共同発電実現可能性調査業務	4,486	-	-	継続(事務改善)
1086	生活環境部	環境対策室	一般会計	ごみゼロ・リサイクル推進事業	・ごみの分別、減量化に向けた啓発の実施 ・ごみ分別ガイドブックの作成や外国人向け日程表の作成 ・紙おむつ専用袋の購入とボランティア袋の作成、配布	12,682	12,038	12,033	継続(現行どおり)
1087	生活環境部	環境対策室	一般会計	環境委員活動事業	・地域での環境リーダーとなるべく環境委員を委嘱し、市民のごみ分別、減量化の意識向上を図ります。	1,487	1,498	1,498	継続(事務改善)
1088	生活環境部	環境対策室	一般会計	生ごみ資源化試行事業	・平成22年度からの「ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム」に基づき、生ごみの分別収集を試行し本格実施に向けた課題等の検討を行う、あわせて、堆肥化の実証実験も実施します。	-	2,124	2,124	H.22年度事業完了
1089	生活環境部	環境対策室	一般会計	不適正排出ごみ処理事業(緊急雇用創出事業)	・名張市内の不適正ごみに迅速に対応し、不法投棄ごみを一掃するため、国の緊急雇用創出事業を活用し、早期発見、早期撤去に努めます。	5,295	12,302	-	H.22年度事業完了
1090	生活環境部	環境対策室	一般会計	不法投棄対策事業	・不法投棄の監視パトロールを通年でを行い、不法投棄物の早期発見、早期撤去を行うことにより、不法投棄ができない環境づくりを目指します。 ・家電4品目など法律でその処理方法が定められたものについて、適正に処理を行います。	5,568	3,079	3,079	継続(現行どおり)
3041	生活環境部	環境対策室	一般会計	生ごみ処理機器購入費補助金	・燃やすごみに含まれる生ごみを資源化、減量化するため、生ごみ処理機器を購入する家庭に対し補助金を支出します。	778	2,000	2,000	継続(現行どおり)
5011	生活環境部	環境対策室	一般会計	斎場管理費	・斎場の適正な維持管理	29,821	29,781	11,615	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6075	生活 環境部	環境 対策室	一般 会計	ごみ対策費	・全国都市清掃会議、三重県清掃協議会を通じて、国や県に対してごみ施策に関する要望を行うとともに会を通じて情報の収集を実施	116	129	129	継続(現行 どおり)
1022	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	男女共同参画 推進事業	「名張市男女共同参画推進条例」「名張市男女共同参画推進事業実施計画」に基づき諸施策を進める。 ・男女共同参画推進事業実施計画の進行管理 ・男女共同参画審議会の開催 ・啓発事業、人材育成事業の実施 ・相談事業の実施	2,780	3,112	3,037	継続(事務 改善)
1066	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	隣保館管理費	比奈知文化センター、一ノ井市民センターの両隣保館を地域の住民の交流拠点として、各種学習教室や生活上の相談、啓発事業への取り組みなど、同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消に向けた事業の推進と運営を行う。	4,135	4,544	3,244	継続(事務 改善)
1069	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	地域環境改善 事業	・地对財特法等で地域の生活環境は改善されてきたなか、その事業の成果である地域の集会所や小遊園地などの各施設は「名張市」の施設であり、維持管理を行う責務があります。ここで、当該事業は、人権・男女参画推進室(同和対策担当)が所管する地域の集会所や小遊園地などの各施設についての維持管理です。	2,138	1,870	1,870	継続(現行 どおり)
3010	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	DV被害者生 活支援給付金	配偶者からの暴力の被害者(DV被害者)で、居住地に住居登録ができないため、定額給付金及び子育て応援特別手当の支給が受けられない方に、定額給付金相当額等のDV被害者生活支援給付金を給付します。	52	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
3037	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	同和対策補助 金	同和対策補助金のうち、活動補助金は部落解放同盟3支部への部落解放に係る諸活動に対する補助金であり、活動3団体と十分な協議のもと、諸活動のうち『名張市が目指す差別の無い社会の実現』に必要で協働できる活動に支出するものとし、団体の研修や研究、団体が行う啓発活動、地域・団体の交流、さらに地域の安心安全に係る費用を中心に検討を進めるものとします。一方、農業集落排水事業に係る補助金については、地对財特法に基づく同和対策事業の『残事業』である農業集落排水事業に係る補助金で、地域の生活環境の改善と衛生面の向上から必要で有効です。また、公平性・透明性も担保されていることから、現行の補助金交付基準に基づき継続したいと考えます。	6,774	6,980	6,980	継続(事務 改善)
5006	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	隣保館運営費	比奈知文化センター、一ノ井市民センターの両隣保館の運営補助金を活用した、館の施設維持管理及び運営経費である。	5,322	6,112	4,264	継続(現行 どおり)
6070	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	同和対策総務 一般経費	生活指導員の報酬のほか職員の旅費、啓発用解放新聞購読料、百々の共同井戸の塩素等管理費と地区公園の管理委託料などの費用である。	2,794	3,461	3,461	継続(現行 どおり)
6071	生活 環境部	人権・ 男女共 同参画 推進室	一般 会計	同和対策費 (社会福祉)	部落解放研究全国集会等への参加により今後の同和行政のあり方、情報収集、意識改革を図るための旅費と負担金である。	15	23	23	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1028	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	自立生活サ ポート事業	名張市社会福祉協議会に業務委託 ・自立支援相談員(社会福祉)を配置し相談業務を実 施 ・支援が必要なものに対する自立支援プランの策定と 継続的な支援を行なう	-	2,010	-	H.22年度 事業完了
1029	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	自立生活サ ポート事業委 託料	名張市社会福祉協議会に業務委託 ・自立支援相談員(社会福祉)を配置し相談業務を実 施 ・支援が必要なものに対する自立支援プランの策定と 継続的な支援を行なう	5,000	8,000	8,000	継続(現行 どおり)
1030	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	小地域福祉活 動活性化事業	社会福祉協議会とともに、支援を必要とする人々に対 し、地域内で見守り・声かけをはじめとする福祉活動 を行う機運を高めたり、誰でもが集える拠り所づくりを行っ たりするため、コミュニティ・ソーシャルワーカーを配置 し、地域の活動支援を行う。 国・県補助金を活用し、2か年で取組む事業。モデル地 区に川西・梅が丘地区を選定。	9,000	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1031	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	新現役世代ボ ランティア活動 促進事業	社会福祉協議会に業務委託し、 人づくり・・・会社人から地域社会人への移行をスムーズ に行えるよう地域にある様々なボランティア活動への参 加促進に向けた研修会開催や情報発信。 団体育成・・・ボランティア活動を行う団体としての運営 方法や事業への取り組み方への助言指導。 ネットワークづくり・・・地域福祉活動団体等との協働の 推進を図るためのネットワークづくり。 を行ないます。	900	2,010	-	継続(現行 どおり)
1032	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	生活・介護支 援サポーター 養成事業	地域で高齢者の生活を支えるシステムを構築することを 目的に、生活・介護支援サポーターを養成する事業を 社会福祉協議会に委託して実施する。	3,600	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1034	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	地域ささえあ い事業	地域が主体となって、地域福祉の取り組みを積極的 に行うしくみづくりとして、市内2地区をモデルゾーンとして 設定し、以下の内容に取組む。 個別支援ネットワークづくりを進めるため、まちの保健 室職員のネットワーク能力の向上 地域組織単位での生活支援を行う有償ボランティア 組織の構築 地域福祉計画に重点事業として位置づけている事業で あり、厚労省のモデル事業として、国庫補助金を受けて 取組む。	-	10,281	-	継続(現行 どおり)
1035	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	地域福祉ネッ トワーク形成 研究事業	要援護者へのニーズ調査の実施、地域支援の啓発活 動、地域支援ネットワーク形成の実践などに取組む。 国が行う「安心生活創造事業」のモデル市として国庫補 助(10/10)を受けて実施。	9,199	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1036	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	地域福祉推進 事務費	皇學館大学、社会福祉協議会、NPO、地域活動者等 が参画し、地域福祉推進に関する調査研究を行う事 業。 事業の推進については、皇學館大学に委託。 月1回の研究会を開催し、各地域・分野での活動状況 を報告。また、地域福祉分野での新しい資金獲得の取 り組みとして、「第4のポケット」の検討を行うため、勉強 会を開催。	800	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
3011	健康 福祉部	健康福 祉政策 室	一般 会計	遺族連合会補 助金	遺族連合会の運営費の一部を補助する ・総会等会議の実施 ・研修会への参加 ・戦没者追悼式等国、県行事への参加など	191	191	191	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3012	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	交通施設バリアフリー化設備整備事業	平成20年度～21年度事業 桔梗が丘駅バリアフリー化事業 構外エレベーター2基、構内エレベーター2基 車椅子トイレ多機能化、誘導チャイム等 負担割合…国1/3、事業者1/3、県1/6、市1/6	14,089	-	-	H.22年度 事業完了
3013	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	社会福祉協議会運営補助金	社会福祉法人 名張市社会福祉協議会に対する運営補助金	28,900	39,092	39,092	継続(現行 どおり)
3014	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	春季慰霊祭事業補助金	各地区主催の戦没者春季慰霊祭への補助 補助金支出先…社会福祉法人名張市社会福祉協議会	438	438	438	継続(現行 どおり)
3016	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	地域福祉増進事業補助金	社会福祉協議会に対して、人件費補助及び地域福祉権利擁護事業・地域福祉ネットワーク事業などの活動に対する補助を行なう。	21,943	48,506	48,506	継続(現行 どおり)
3017	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	夢づくり広場整備交付金	健康づくりや地域福祉活動の拠点となる「夢づくり広場」として活用しようとする空き家、空き店舗、集会所などの、改築・改修費用、施設整備、備品購入などの費用を交付する。	13,174	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
3018	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	要援護者等日常生活支援事業	障害者や高齢者等の要援護者の日常生活上の課題であるごみ出し等の生活支援の実施、支援者による安否確認などを行う活動に対して、補助金を交付する。	477	2,780	1,590	継続(事務 改善)
4002	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	総合福祉センターふれあい公共下水道接続事業	公共下水道の管路整備に合わせて、総合福祉センターふれあいの下水処理を個別合併浄化槽から公共下水道接続に切り替える。	-	9,994	4,294	H.22年度 事業完了
4003	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	地域福祉活動拠点施設整備事業	地域福祉活動拠点の整備にかかる設計業務委託・工事請負費及び委託事業等。 工事及び拠点整備にかかる備品購入等の委託事業については、国の交付金を受けて実施する。 なお、拠点の設置者は市とし、すずらん台町づくり協議会に無償貸与する。建物の運営・管理を協議会が行う。	31,343	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
5005	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	総合福祉センター費	指定管理者…社会福祉法人 名張市社会福祉協議会 (内容)貸館業務、施設・備品及び駐車場の維持管理業務	40,500	42,000	42,000	継続(現行 どおり)
6051	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	社会福祉総務一般経費	社会福祉総務事務費 地域福祉計画策定・推進経費 総合福祉センターの営繕工事費 他	4,484	3,564	3,554	継続(事務 改善)
6052	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	社会福祉統計調査事業	厚生労働省が社会福祉統計調査として実施する各種の調査事務を行う。 国民生活基礎調査、社会福祉施設等調査など。	-	28	-	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
6053	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	民生委員・児童委員活動費	民生委員児童委員活動委託料(委託先:名張市民生委員児童委員協議会連合会) 30,000円×180名=5,400,000円 委託事業:調査活動、保護指導活動、社会福祉施設との連携、社会福祉事務所等関係行政機関の業務に対する協力、生活指導等その他福祉に関すること 連合会事務局経費として、事務局員が参加する研修会にかかる旅費・負担金を計上 3年に1回の一斉改選の年であり、それにかかる退任・委嘱式経費を計上	5,426	5,827	5,827	継続(現行どおり)
6054	健康福祉部	健康福祉政策室	一般会計	民生委員推薦会費	民生委員法第8条及び民生委員法施行令第1条から第7条の規定により実施する民生委員推薦会にかかる経費。	-	217	139	継続(現行どおり)
1033	健康福祉部	生活支援室	一般会計	戦没者追悼式経費	明治以降の市内出身の戦没者等に哀悼の意を表し、その冥福を祈るため、戦没者等の遺族を招き追悼式を挙行 (日時)11月10日(水)10時予定(場所)アドバンスコープADSホール(青少年センター)(内容)戦没者等遺族 約750人 来賓 80人による献花	661	754	754	継続(現行どおり)
2001	健康福祉部	生活支援室	一般会計	災害一時扶助費	災害救助法適用外の災害により被災された市民に対し、名張市災害見舞金支給要綱に基づき、災害見舞金品又は弔慰金を支給 全焼・全壊・流失の場合 一世帯当り 30,000円 半焼・半壊の場合 一世帯当り 15,000円 死亡の場合 一人当り 50,000円 2週間以上入院した負傷者 一人当り 20,000円 区の区域内で発生した災害の応急措置及び救護活動を行ったとき 30,000円以内 救護物品 被災者一人当り毛布一枚	45	180	180	継続(現行どおり)
2058	健康福祉部	生活支援室	一般会計	生活保護扶助費	生活保護法に基づく生活保護業務	536,654	518,000	125,250	継続(現行どおり)
2059	健康福祉部	生活支援室	一般会計	災害救助費	災害救助法の適用を受けた自然災害により死亡した場合や重度の障害を負った市民に対し、災害弔慰金又は災害見舞金を支給するとともに、被災世帯の生活再建に資するように災害援護金の貸付を行う。 弔慰金 生計主の死亡・・・500万円 その他・・・250万円 見舞金 生計主・・・・・・250万円 その他・・・125万円 貸付金 被害の種類及び及び程度により150万円～350万円	-	5,250	938	継続(現行どおり)
3019	健康福祉部	生活支援室	一般会計	離職者住宅手当緊急特別措置事業	21年度は国庫補助事業として、離職を理由に住居を失った方又は失うおそれのある方に対し、住宅費を給付することによって住居を確保し、就労支援員による就労支援を行い、生活再建を行う。下記の条件にすべて合致した方が対象になります。 申請日から2年以内に離職した方 離職前に生計を維持していた方 就労能力及び常用就職の意欲がありハローワークへの求職申込みを行う方 その他に収入や預貯金等の条件があります。 手当の額 単身者 33,400円以内 複数世帯 43,400円以内 支給期間 6ヶ月以内(就労活動を熱心に行っても就労できなかった場合3ヶ月以内の期間で延長する場合もある)	2,689	7,150	-	休止・廃止検討

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6068	健康 福祉部	生活 支援室	一般 会計	社会 保障生計 調査事業	国が被保護世帯の消費動向を把握するために、平成21年度・22年度の2か年にわたり世帯類型毎にサンプル調査を実施。今回三重県からサンプリングすることになり、当市からは稼動している母子世帯、傷病世帯の2世帯で毎月家計簿調査を実施。	92	102	-	H.22年度 事業完了
6069	健康 福祉部	生活 支援室	一般 会計	生活 保護総務 一般経費	生活保護事務を適正に、効率的に実施していく上での管理運営費 福祉事務所嘱託医の報酬 IT活用によるメンテナンス料 適正実施のためのレセプト点検委託料 等	9,898	4,866	2,512	継続(現行 どおり)
1055	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	ファミ リ-サポ -センタ -事業	育児の援助を受けたい人と援助したい人が会員となって子育てを助け合う相互援助組織であるファミリー・サポート・センター事業を実施。 こども支援センターかがやき内にアドバイザーを配置し、会員相互の連絡調整を実施し、子育て支援を図る。 平成21年度から病児・病後児を預かり、早朝・夜間等の預かり、宿泊を伴う預かり等をファミリー・サポート・センターにおいて行う事業を委託して実施。	815	1,069	261	継続(現行 どおり)
1056	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	ブック スタート 事業	生後5～6ヶ月の乳児を持つ家庭を対象に、市立図書館・保健センター・子ども支援センターにおいて、ボランティアの協力により絵本の読み聞かせなどを行いながら絵本を配布する。	485	485	485	継続(現行 どおり)
1057	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	子ども 支援セン ター費	名張市こども支援センターかがやきの運営管理 施設の運営に当たっては、運営委員会において協議し、子育て支援に関する各種相談事業や研修会を開催するとともに、親子が交流できる場を提供しています。 主な事業 ・広場事業 ・子育て講座、講演会の開催 ・相談事業 ・一時保育の調整 ・子育てに関わる情報発信等 ・子育てサークル等の育成支援活動	3,026	3,266	3,266	継続(現行 どおり)
1058	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	子ども 条例推 進事業	子どもの権利にかかる施策を総合的に推進し、子どもの権利保障と青少年の健全な育成を図るための名張市子ども条例に基づく基本計画を20年度策定。 基本計画に基づき、子どもの権利の保障と救済を図るとともに、権利週間事業、子ども会議など、「子どもの支援事業」の積極的な展開を図る。	1,067	1,116	1,116	継続(拡大)
1059	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	子育て 支援相 談員設 置事業 (緊急 雇用創 出事業)	国の緊急雇用創出事業により実施。 こども支援センターかがやきに子育て支援相談員を設置する。	2,267	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ 統合)
1060	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	発達 障害総 合支 援事業	・保健、福祉、教育、保育などの関係機関が情報を共有しながら発達障害児の自立及び社会参加に資するよう専門機関による支援を総合的に実施する個別乳幼児特別支援事業を実施し、就学前の発達障害のある乳幼児の個別支援を行い、就学後の支援に引き継ぎます。	2,316	2,132	2,132	継続(拡大)
1061	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	母子 家庭等 小口貸 付事業	母子家庭を対象にした小額の貸付金の原資を、母子福祉団体に貸付を行う。団体より緊急に生活資金が必要となった母子家庭に、貸付(限度額10万円)を行う。貸付団体 母子寡婦福祉会 金額 100万円(年度内に同額が返還される)	1,000	1,000	1,000	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会 計 名 称	事 務 事 業 名	事 業 概 要	H.21 決 算 額	H.22 予 算 額	H.22予 算 額 の う ち 一 般 財 源	内 部 評 価 (担 当 室 に よ る 評 価)
1062	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	放課後児童対 策事業	保護者の就労等により、昼間、保護指導を受けることが できない留守家庭児童を対象にその健全な育成を図 る。 校区ごとの地域で組織された運営委員会に放課後児 童クラブの運営を委託。	33,510	34,873	21,540	継続(現 行ど おり)
1063	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	要保護児童対 策事業	平成19年度に名張市要保護児童対策地域協議会を設 置 児童虐待について関係機関等が有機的な連携と組織 化を図り、未然防止、早期発見、早期対応など適切な 対応を図る。 ・代表者会議、実務者会議、ケース検討会議の開催 ・研修会の開催 ・啓発パンフレットの作成等	131	138	138	継続(現 行ど おり)
1064	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	小規模型地域 子育て支援セ ンター事業	地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、 子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指 導、子育てサークルへの支援などを実施。 特に保健相談に重点をおいた小規模の子育て支援セ ンターとして委託して実施。 委託先 かとう小児科医院	3,570	3,570	1,190	継続(現 行ど おり)
1065	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	保育業務委託 事業	・へき地保育所である国津保育所にかかわる保育業務 を学校法人藤森学園に委託し、学校法人のノウハウを 活かしながら地域特性である自然と触れ合う特色ある 保育を展開するとともに、保育所運営の効率化を図りま す。 ・事業対象・・・市内在住の児童(3歳から5歳児)	15,300	15,500	8,576	継続(現 行ど おり)
1067	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	児童館管理費	児童福祉法に基づく児童厚生施設で、児童に健全な 遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするこ とを目的とする施設。	2,745	3,182	3,182	継続(現 行ど おり)
2050	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	子育て支援短 期入所生活援 助事業	保護者が、疾病・就労など一時的に家庭において児童 を養育することが困難になった場合に、保護を適切に 行う施設において一定期間(おおむね7日間)、養育保 護を行う。(委託先 名張養護学校)	-	231	231	継続(現 行ど おり)
2051	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	児童入所施設 措置費	児童福祉法に基づく児童入所施設への入所措置に伴 う事務事業 ・配偶者のない女子又はこれに準ずる事情のある女子 及びその者の監護すべき児童を入所させて養護し、併 せてその自立を支援する。(児童福祉法第23条) ・保健上必要があるにも関わらず、経済的な理由によ り入院助産を受けることができない妊産婦を入院させ、助 産を受けさせる。(児童福祉法第36条)	6,811	13,296	3,324	継続(現 行ど おり)
2052	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	児童扶養手当 給付費	児童扶養手当法に基づく給付事業 対象者 ・父母の離婚により、父親と生計を同じくしていない児童 を養育している母子家庭等 ・同様に、母親と生計を同じくしていない児童を養育し ている父子家庭(新制度、本年12月より) 手当額 月額41,720円(全部支給)+5,000円(第2子)+3,000 円×第3子以上の人数	287,459	292,000	194,667	継続(現 行ど おり)
2054	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会 計	子ども手当給 付費	現行の児童手当制度が改められ、中学生修了までの 子どもに、一人あたり月額2万6千円の「子ども手当」を 支給する。 なお、平成22年度は一人あたり1万3千円を支給するこ ととする。	-	1,247,155	128,690	継続(現 行ど おり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
2055	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	児童手当給付 費	児童手当法の基づく児童手当の支給 ・対象者 小学校修了前の児童を養育している者 ・支給額 3歳未満の児童 一律10,000円(月額) 3歳以上の児童 第一子:5,000円(月額)、第二子: 5,000円(月額)、第三子以降:10,000円(月額)	585,555	97,047	25,739	休止・廃止 検討
2056	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	保育所費	公立及び民間保育所の管理運営に伴う一般経費	171,549	108,252	80,113	継続(事務 改善)
2057	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	民間保育所措 置費	民営化を実施した保育所に対し、保育所運営に要する 経費として、保育所運営費国庫負担金交付基準に示さ れる運営費を支弁する。 対象:箕曲保育園、昭和保育園、名張西保育園、西田 原保育園、東部保育園、富貴の森保育園	101,110	733,567	276,489	継続(拡大)
3029	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	母子家庭等対 策費補助金	母子家庭の自立を図るため、資格や技能を取得しやす いよう支援し、就業につなげ、母子家庭の生活の安定 を図る。 1. 自立支援教育訓練給付金事業 母子家庭の母が就職に有利な資格、技能を取得する 主体的な能力開発の取り組みを支援し、就業につなげ る。 2. 母子家庭高等技能訓練促進費 看護師、保育士、介護福祉士など就職に有利な資格の 取得を促進するため、一定期間の訓練促進費及び入 学支援終了一時金を支給する。	3,807	10,452	2,613	継続(現行 どおり)
3030	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	保育所遠距離 通所補助金	・保育所遠距離通所補助金交付要綱に基づき、児童の 居住する地区から半径4kmを超える距離に位置する保 育所に通所する児童に対し補助金を支給する。(対象 者は交通機関利用者のみ) 交通機関を利用する児童は、児童定期乗車券(1か月) の2分の1相当額以内 バス定期券の月額1/2	-	150	150	継続(現行 どおり)
3031	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	民間保育所運 営補助金	・名張市民間保育所運営補助金交付要綱」に基づき民 間保育所が実施する特別保育等の事業費の補助を行 います。 ・対象者 …… 社会福祉法人よさみ福祉会	20,279	-	-	休止・廃止 検討
3032	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	民間保育所施 設整備補助金	民間保育所の施設整備に対して補助を行う 保育所改修に対する補助:箕曲保育園、昭和保育園、 名張西保育園、西田原保育園、東部保育園	86,105	3,028	3,028	継続(拡大)
3036	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	同和対策特別 保育事業補助 金	同和対策特別保育事業補助金交付要綱に基づき、保 育所入所用具の購入費及び保育料の一部を補助金と して助成する。 1. 保育所入所用具購入補助金の額は、保育所に新規 入所した対象児童1人あたり7,200円とする。 2. 保育料の一部助成補助金の額は、月額保育料の 100分の24を限度とし、予算の範囲内の額とする。	635	670	670	休止・廃止 検討
3073	健康 福祉部	子育て 支援室	一般 会計	私立幼稚園子 育て支援補助 金	市内の幼稚園が実施する預かり保育並びに未就園児 の子育てに関する相談及び情報収集等の子育て支援 事業に対する補助金。	2,000	2,000	2,000	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3074	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	私立幼稚園就園奨励補助金(補助分)	私立幼稚園奨励補助金(国庫補助) 幼稚園への就園を奨励し、幼稚園教育の普及を図るとともに、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の負担を軽減する。 文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づき、幼児の属する世帯の所得の状況に応じて保育料を減免する。	53,812	61,621	41,081	継続(現行どおり)
3075	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	私立幼稚園就園奨励補助金(単独分)	私立幼稚園就園補助金(市単補助) 幼稚園への就園を奨励し、幼稚園教育の普及を図るとともに、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の負担を軽減する。 私立幼稚園就園補助金(国庫補助)の非該当者に支給する。月額1,000円	2,387	2,544	2,544	継続(現行どおり)
4005	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	放課後児童対策施設整備事業	桔梗が丘小学校区・名張小学校区・蔵持小学校区・つじが丘小学校区の放課後児童クラブは、対象児童が増加しており、それぞれの小学校には空き教室がなく、現保育室を増設する必要がある。	4,839	1,769	757	継続(現行どおり)
4009	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	保育所耐震診断事業	昭和56年以前の建築である耐震診断優先順位ランクの保育所に係る耐震診断事業(平成21年度単年度事業)	6,854	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
4051	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	公共下水道接続事業	名張幼稚園公共下水道接続に伴う経費。	-	6,443	1,043	H.22年度事業完了
4052	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	耐震診断事業(幼稚園)	昭和56年以前建設の名張幼稚園、桔梗南幼稚園について、耐震調査を行う。	-	4,200	3,252	H.22年度事業完了
4053	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	地上デジタル対策事業(幼稚園)	地上波デジタル放送への完全移行に向けて、幼稚園において学習用として地上波デジタル放送を視聴できる環境を整える。	973	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
5041	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	幼稚園管理費	公立幼稚園に係る維持管理等の一般経費	4,304	23,096	22,796	継続(事務改善)
6061	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	育児支援家庭訪問事業	出産後間もない時期の養育者など、児童の養育について不安や孤立感を抱え、支援を必要とする家庭を訪問し、その相談に応じるなどし、育児支援を図る。	114	19	19	継続(現行どおり)
6062	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	子ども手当事務経費	平成22年度は月額1万3000円を支給する事務をスムーズに行う。	8,230	4,474	-	継続(現行どおり)
6063	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	子育て応援特別手当給付事業	平成20年10月30日に決定された国の生活対策の一環として支給する。 ・対象者:平成14年4月2日から平成17年4月1日までの児童であり、かつ第2子以降の子どもが属する世帯の世帯主 ・支給額:対象児童1人につき36,000円	39,299	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち 一般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6065	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	児童福祉総務一般経費	児童福祉の推進に関わる一般管理運営費	3,410	1,814	1,814	継続(現行どおり)
6067	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	へき地保育所費	へき地保育所に係わる管理運営一般経費 へき地保育所は、交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれない山間地、離島等のへき地における保育を要する児童に対し、必要な保護を行う。 ・定員 30名 ・長時間保育を実施。	2,993	3,445	2,476	継続(拡大)
6113	健康福祉部	子育て支援室	一般会計	幼稚園運営費	公立幼稚園運営管理経費	2,984	3,584	3,584	継続(事務改善)
6066	健康福祉部	子ども政策室	一般会計	保育所民営化推進事業	・保育所民営化基本方針及び実施計画により、議会・保護者・地元・職員の理解を得て、公立保育所の民営化推進を行う。 (実施保育所) 平成22年度 昭和、名張西、東部、西田原保育所 平成23年度 桔梗が丘、蔵持、比奈知、滝之原保育所 ・市内社会福祉法人及び学校法人に一般公募し、応募してきた法人の選定を、選定委員会を設置して選定・決定する。 ・移管決定した法人と十分に協議・調整し、移管手続きを行う。	883	725	725	継続(現行どおり)
1037	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	みさと園管理運営経費	65歳以上であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方を措置する施設の管理運営を行います。	118,937	127,653	99,114	継続(事務改善)
1039	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	外出支援サービス事業	座位が保てない寝たきり高齢者に、1年度当たり24千円以内の名張市高齢者外出支援サービス事業利用券(1枚500円)を交付し、市が委託する事業者のストレッチャー装着車両による送迎車両を利用できるようにする。自宅と医療機関等の間の利用を対象とする。	45	120	120	継続(現行どおり)
1040	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	軽度生活援助事業	市が事業を委託している事業者により、家事援助及び軽作業等の援助を行う。 対象者は老化等の理由により、軽度な生活上の援助が必要な65歳以上の単身者、高齢者のみの世帯。利用者負担は、1時間当たり400円で月4時間を利用限度とする。 市の委託料は、1時間当たり500円。 事業はシルバー人材センターに委託。	1,976	2,100	2,100	継続(拡大)
1041	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	災害時要援護者対策家具固定事業	高齢者世帯並びに障害者世帯の安全性の向上を図るため、災害時に家具等の転倒による事故を防ぐため、名張市に住所を有する65歳以上の人のみで構成されている世帯または障害者(身体障害者手帳1級~3級、療育手帳A1・A2、精神保健福祉手帳1級の手帳を所持する者)が居住し、かつ家具固定が困難な世帯を対象に、市が指定する日時にボランティアで建設労働組合名張支部の組合員の協力により原材料を家具に取り付ける。	224	515	349	継続(現行どおり)
1042	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	生きがい活動支援通所事業	浴湯・リハビリ機器・カラオケ・茶室大広間等を利用し、生きがい活動や趣味活動を促進する講座等の開設。 平成21年7月より利用料200円/日を徴収。月曜日から金曜日は福祉バスを無料運行。社会福祉協議会と指定管理協定(平成21年4月1日~平成26年3月31日)	21,300	21,300	21,300	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1043	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	地域介護相談所運営事業	高齢者における多問題家族など専門的な知識・経験が必要な相談支援をおこなう機関を日常生活圏域ごとに設置している。実施にあたって、在宅介護支援センターを運営していた社会福祉法人等に委託している。	5,095	4,162	4,162	休止・廃止検討
1045	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	訪問理美容事業	理容師又は美容師が対象者の居宅を訪問する際の出張費を市が負担。利用回数は年6回を限度とし、1回の出張費は1,000円とする。対象者は、老衰、心身の障害等の理由により、理髪店又は美容院を利用することが困難な、要介護4以上のおおむね65歳以上の在宅高齢者。	12	60	60	継続(現行どおり)
1048	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	老人福祉電話事業	家族等の扶養が受けることができず、著しく生計が困難なひとり暮らし高齢者等に対して、市が電話を貸与し支援する。設置工事費、基本料金を市が負担する。	246	278	278	継続(現行どおり)
1049	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	老人保健福祉週間事業(敬老の日)	市内在住の最高齢者の男性と女性に顕彰記念品を贈呈する。	27	32	32	継続(現行どおり)
1050	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	コミュニケーション支援事業費	手話通訳者の市役所窓口への配置並びに派遣手話通訳・要約筆記の研修、養成講座の開催	408	729	464	継続(現行どおり)
1051	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	社会参加促進事業	・視覚障害者のための点訳・音訳による市広報等の情報提供 ・障害者が気軽に参加できるスポーツ・文化・教養事業 ・障害者自身が所有し運転するため、自動車の手動装置等を改造する費用や自動車運転免許取得に必要な費用の一部助成	2,098	2,125	1,351	継続(現行どおり)
1052	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	障害者実態調査事業(緊急雇用創出事業)	障害者福祉計画改定のための、障害に関する実態及び意識調査の実施	1,387	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1053	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	障害者就労支援事業費	障害者の就労支援のため、職親として障害者を受け入れた事業所に対し月額1,000円の助成を行う。	-	1,320	1,320	継続(現行どおり)
1054	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	障害者人材センター費	障害者の就労促進のための相談業務や訓練に対する助成・支援を実施する。	30	36	36	継続(現行どおり)
2002	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	緊急通報システム事業	高齢者に、緊急時に簡単な操作により電話回線を利用して外部に通報できる機器を貸与する。	5,231	3,140	3,140	継続(現行どおり)
2003	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	特別養護老人ホーム等措置費	老人福祉法に基づき、虐待などやむを得ない事由により、介護サービスを受けられない高齢者に対して、市が職権で特別養護老人ホームへ措置し、入所措置費用を負担する。費用は、後に本人から負担能力に応じ徴収。	177	1,050	-	継続(現行どおり)
2004	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	日常生活用具給付事業	要介護老人及び一人暮らし老人に対し、日常生活用具(電磁調理器、火災警報器、自動消火器)の給付を行う。(所得税額により自己負担あり)	-	225	225	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
2005	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	養護老人ホーム措置費	老人福祉法に基づき、養護老人ホームへの入所措置費用を負担する。	10,161	10,800	8,532	継続(現行どおり)
2006	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	サービス利用計画作成費事業	福祉サービス利用者の内、特に計画的なプログラムに基づく支援を要する者について、指定相談支援事業者から相談を受けたとき、サービス利用計画作成費を支給する。	-	360	90	継続(現行どおり)
2007	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	移行時運営安定化事業	事業運営安定化事業の適用を要さない旧体系が新体系に移行した場合であって、移行後の報酬額が旧体系の基準月の報酬を下回る場合に、その額を助成する。	-	1,200	-	継続(現行どおり)
2008	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	移動支援事業	障害者(児)がその能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、屋外での移動が困難な障害者等に対して、外出の支援を行う。	15,476	16,700	10,619	継続(現行どおり)
2009	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	介護給付費	居宅介護、重度訪問介護、行動援護、療養介護、生活介護、児童デイサービス、短期入所、共同生活介護、施設入所支援に必要な給付費	-	590,025	147,507	継続(現行どおり)
2010	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	旧法施設入所支援事業	旧法施設に入所している知的又は身体障害者の主として、夜間における入浴・排泄、食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事支援を行う。	145,736	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2011	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	居宅介護事業	障害程度区分1以上の者に対し、居宅において入浴・排泄及び食事等の家事、通院介護、生活等に関する相談・助言等の生活全般の援助を行う。	70,746	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2013	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	共同生活介護(ケアホーム)事業	共同生活の施設に入所している障害者の主として、夜間における入浴・排泄、食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事支援を行う。	64,499	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2014	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	強度行動障害者支援加算事業	強度行動障害を示すものに、強度行動障害者支援加算費を助成する。	1,004	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2015	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	訓練等給付費	自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活介護に必要な給付費	-	120,034	30,009	継続(現行どおり)
2016	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	更生医療給付事業	身体障害者が更正するために必要となる医療費の給付	13,705	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2017	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	行動援護事業	行動上著しい困難を有する知的又は精神障害者で、常時介護を要する者の行動時の危険回避のための援護、外出時の移動の介護、排泄・食事の介護等を行う。	2,523	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2018	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	高額障害福祉サービス費	同一世帯に障害者サービスを利用する人が複数いる場合等、同一月の利用者負担の合算した額が国制度の上限額を超えた分について、高額障害サービス費を支給する。	-	500	125	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
2019	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	施設入所支 援事業	施設に入所している重度の障害者の主として、夜間における入浴・排泄、食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事支援を行う。	28,947	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2020	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	事業運営安 定化事業	旧体系施設の経過措置が終了する平成23年度末までの移行期間を踏まえ、旧体系における事業基盤の安定化を図るとともに、新体系移行後の事業運営を安定化させることにより、期間内の円滑な移行推進を目指す。旧体系施設については、従前の月払いによる報酬額の90%を下回る場合に、新体系施設については、移行後の報酬額が移行前の90%を下回る場合にその額を助成する。	-	1,200	300	継続(現行 どおり)
2021	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	児童ディス サービス事 業	指定通所施設に通所する障害児の日常生活における基本的な動作や集団生活への適応訓練等の支援を行う。	51,963	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2022	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	自立訓練事 業	障害者支援施設において、理学療法・作業療法等のリハビリテーション又は入浴・排泄、食事等に関する自立した日常生活のための訓練を行う。	9,000	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2023	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	自立支援医 療費	身体障害者が更正するために必要となる医療費の給付	-	12,130	3,040	継続(現行 どおり)
2024	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	就労移行支 援事業	就労を希望する65歳未満の障害者で、通常の事業所での就労が見込まれる者について、その機会の提供、技能的な訓練、求職活動、就労後の定着のための支援を行う。	17,061	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2025	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	就労継続支 援事業	通常の事業所に雇用されていた障害者が、心身の状態等により引き続きその事業所での就労が困難になった場合や就労移行支援事業による支援によっても通常の事業所での就労が困難な場合、又は通常の事業所での就労が困難な場合について、継続的に就労できる機会の提供、技能的な訓練等の支援を行う。	102,288	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2027	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	生活介護事 業	指定サービス提供事業所において、重度の障害者に対する入浴・排泄、食事等の介護・創作的な活動機会を提供する。	245,307	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2028	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	相談支援事 業	障害者等の福祉に関する各般の問題について、障害者等からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言、その他の障害者福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行う。また、自立支援協議会を設置し、中立・公平な相談支援事業の実施のほか、地域の関係機関との連携強化、社会資源の開発・改善等を推進する。更に、知的・精神障害者に対し、成年後見制度の申し立て費用の一部を補助する。	25,000	25,486	16,206	継続(現行 どおり)
2029	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	短期入所事 業	短期入所指定事業所において、在宅の障害者を介護している家族が疾病等の一時的な理由により介護できない場合、施設入所により入浴・排泄、食事等の介護を行います。	18,698	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
2030	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一般 会計	地域活動支 援センター 事業	障害者(児)が、その能力に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動、生産活動の機会提供及び日中における活動の場を確保する。	28,952	12,000	7,630	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
2031	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	通所サー ビス利 用促進 事業	生活介護等の通所サービスに必要となる送迎費用を助成する。	14,720	18,000	4,500	継続(現 行どお り)
2032	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	通所等支 援事業	訓練等施設通所にかかる利用者負担額の助成	-	3,480	1,740	継続(現 行どお り)
2033	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	特定障害 者特別 給付費	施設入所支援と障害者福祉サービスの支給決定を受けた障害者の内、低所得者に対して支給決定有効期間内において、指定障害者支援施設等における食費と居住に要した費用の内、高熱水費の一部を支給する。	-	10,440	2,610	継続(現 行どお り)
2034	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	日常生活 用具給 付事業	在宅の重度身体障害者及び重度知的障害者(児)に、日常生活用具を給付することにより日常生活の便宜を図る。	12,459	12,600	8,012	継続(現 行どお り)
2035	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	日中一時 支援事 業	障害者(児)が、その能力に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動、生産活動の機会提供及び日中における活動の場を確保する。また、障害者(児)の家族等の負担軽減を図る。	-	18,000	11,445	継続(現 行どお り)
2036	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	福祉ホー ム事業	家庭環境や住宅事情により、居宅において生活することが困難な障害者に低額な料金で居宅等を提供する。	320	320	203	継続(現 行どお り)
2037	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	補装具交 付事業	在宅の身体障害者に対し、補装具を給付・修理することで、身体機能をカバーし日常生活の向上を図る。	12,094	-	-	(H.21年 度事業 完了・ 他事業 へ統合)
2038	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	補装具費	在宅の身体障害者に対し、補装具を給付・修理することで、身体機能をカバーし日常生活の向上を図る。	-	11,640	2,910	継続(現 行どお り)
2039	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	訪問入浴 サービス 事業	在宅の重度身体障害者の居宅を訪問し、浴槽を提供し入浴サービスを行う。	-	300	191	継続(現 行どお り)
2040	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	療養介護 医療費	病院において、機能訓練、療養上の管理、看護、医療管理下における介護、日常生活上の世話その他必要な医療を要する障害者(区分5以上の重症心身障害者)であって、常時介護を要する者につき、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医療管理の下における介護及び日常生活上の世話を行う。また、療養介護の内、医療にかかるものを療養介護医療として提供する。	1,875	1,920	480	継続(現 行どお り)
2041	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	療養介護 事業	病院等での必要な医療等を要する障害者で、常時介護を要する者につき、介護や日常生活上の世話を行う。	6,020	-	-	(H.21年 度事業 完了・ 他事業 へ統合)
2042	健康 福祉部	高齢・ 障害支 援室	一 般会 計	タクシー 料金・ 自動車 燃料費 助成	重度障害者の社会参加促進のため、タクシー料金又は自動車燃料費の一部を助成する。	7,528	8,184	8,184	継続(現 行どお り)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
2043	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	小規模作業所運営事業	就労が困難な精神障害者の福祉的就労の場を設け社会復帰に向けての援助を実施する。	14,399	14,399	12,196	継続(事務改善)
2044	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	生活介護入浴加算事業費	生活介護を受ける場合の入浴サービスに対する加算を行い、日常的に介護している家族の負担軽減を図る。	1,417	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2045	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	通所等支援事業	訓練等施設通所にかかる利用者負担額の助成	3,412	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
2046	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	福祉手当給付事業	国の特別障害者手当 重度の障害がある障害児に障害児福祉手当を、又著しく重度の障害がある者に特別障害者手当を支給する。	26,664	27,800	6,950	継続(現行どおり)
3020	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	施設開設準備経費助成等補助金	県から交付される補助金の額を限度として、民間事業者が行う施設開設のための準備経費に対し補助金を交付する。 対象者 地域密着型サービス整備事業を行おうとする事業者で、名張市地域密着型サービス運営委員会の意見を踏まえ、市長が選定したもの 交付基準 施設の円滑な開所に必要な需用費、使用料及び賃借料、備品購入費、報酬、給料等。算定の対象期間は、当該施設の開設前の6月間	8,400	34,200	-	継続(現行どおり)
3021	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	生計困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業	介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が、低所得で生計が困難である方に、利用者負担軽減した場合に、法人等に対し費用の一部を補助	-	119	30	継続(現行どおり)
3022	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	地域密着型サービス整備事業	国及び県から交付される交付金・補助金の額を限度として、民間事業者が行う施設整備等事業に対し補助金を交付する。 対象者 地域密着型サービス整備事業を行おうとする事業者で、名張市地域密着型サービス運営委員会の意見を踏まえ、市長が選定したもの 交付基準 施設整備に必要な工事費及び事務費に対し10/10(土地の取得又は整地に要する費用、外構工事、備品購入等の設備整備に要する費用等は対象外)	54,293	271,250	-	継続(現行どおり)
3023	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	民間社会福祉施設整備費借入金償還補助金	介護保険制度施行前に施設整備を実施した法人に対する元金及び利子補給。	23,215	22,427	22,427	継続(現行どおり)
3024	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	民間老人保健施設整備費借入金償還補助金	介護保険制度施行前に施設整備を実施した法人に対する元金及び利子補給。	12,012	12,012	12,012	継続(現行どおり)
3025	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	老人クラブ助成補助金	各地域で活動している各単位老人クラブ及び名張市老人クラブ連合会の活動に対し、活動費用の一部を助成	2,110	3,128	2,468	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3026	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	グループホーム等移行支援モデル事業費	グループホーム等利用者の家賃を軽減した事業所に対する補助	530	850	425	継続(現行どおり)
3027	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	新事業移行促進事業	特定旧法指定施設が新体系事業所等へ移行した月において、当該月の利用者数に応じて事業所等に助成する。	33	53	14	継続(現行どおり)
3028	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	民間社会福祉施設整備費借入金償還補助金	障害者福祉施設整備に伴う借入金償還補助	26,592	27,299	27,299	継続(現行どおり)
4004	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	障害者グループホーム等緊急整備事業	KOBOれもんぐらすのケアホームのうち「ストロベリーホーム」について、既存施設の移転改築並びに定員を4名から7名に増員することに対する施設整備の補助	-	15,000	-	H.22年度事業完了
5007	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	老人福祉センター管理費	地域の老人に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教育の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することで高齢者の心身の健康と生きがいを図る。	3,565	3,040	3,040	継続(現行どおり)
6055	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	伊賀地区福祉有償運送運営協議会費	伊賀市及び名張市で福祉有償運送等を行う場合における、旅客から収受する対価その他福祉有償運送等の適正な運営の確保のために必要となる事項を協議する。	112	100	100	継続(現行どおり)
6056	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	老人ホーム入所判定委員会費	養護老人ホーム又は特別養護老人ホームへの入所措置の可否を判定する。	61	77	77	継続(現行どおり)
6057	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	老人福祉総務一般経費	高齢者福祉に関する事務費	112	15	15	継続(現行どおり)
6058	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	障害者自立支援総務費	障害者自立支援事業にかかる障害程度区分認定に必要な事務的経費	5,622	3,935	2,638	継続(現行どおり)
6059	健康福祉部	高齢・障害支援室	一般会計	障害者福祉総務一般経費	障害者福祉事業推進にかかる委員報酬、事務経費、電算システム経費等	7,039	6,085	6,085	継続(現行どおり)
7009	健康福祉部	高齢・障害支援室	特別介護会保計	介護保険特別会計	介護保険法に基づく給付、保険料徴収及び介護予防等地域支援事業を行う。	4,330,029	4,612,000	555,618	継続(現行どおり)
1038	健康福祉部	地域包括支援センター	一般会計	介護予防サービス事業	「要支援1」「要支援2」の認定を受け、介護予防サービスを希望される方に介護予防プラン作成し、プランにもとづくサービスの提供確保のための調整をおこないます。一部の方については、居宅介護支援事業所に委託をおこなっている。(委託できる件数には量的な制限があります。)	20,869	21,708	-	継続(現行どおり)
1044	健康福祉部	地域包括支援センター	一般会計	認知症地域支援体制構築等推進事業	認知症に対する理解を促進させるとともに、認知症ケアの質的向上を図ります。	5,739	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
10446	健康 福祉部	地域包 括支援 セン ター	一 般 会 計	要 援 護 高 齢 者 生 活 調 査 事 業 (緊 急 雇 用 創 出 事 業)	高 齢 者 の 生 活 実 態 を 把 握 し、 課 題 を 掘 り 起 こ し ま す。	2,458	3,563	-	H.22年度 事業完了
1074	健康 福祉部	健康 支援室	一 般 会 計	こ ん に ち は 赤 ち ゃ ん 事 業	生 後 4 か 月 ま で の 乳 児 の い る す べ て の 家 庭 を 訪 問 し、 様 々 な 不 安 や 悩 み を 聞 き、 子 育 て 支 援 に 関 す る 情 報 提 供 等 を 行 う と も に、 親 子 の 心 身 の 状 況 や 養 育 環 境 等 の 把 握 や 助 言 を 行 い、 支 援 が 必 要 な 家 庭 に 対 し て は 適 切 な サ ー ビ ス 提 供 に つ な げ る。	693	461	-	継続(現行 どおり)
1075	健康 福祉部	健康 支援室	一 般 会 計	母 子 委 託 健 康 診 査 事 業	妊 婦 一 般 健 康 診 査 事 業:出 産 年 齢 の 上 昇 等 に よ っ て、 健 康 管 理 が よ り 重 要 と な る 妊 婦 が 増 加 傾 向 に あ る と も に、 経 済 的 な 理 由 等 に よ り 健 診 を 受 診 し な い 妊 婦 も 増 え て い る。 妊 娠・ 出 産 に か か る 経 済 的 不 安 を 軽 減 し、 安 心、 安 全 な 妊 娠・ 出 産 に 向 け て、 妊 婦 の 健 康 管 理 に 努 め る 為 妊 娠 中 14 回 無 料 で、 健 診 を 受 診 で き る よ う 支 援 す る。 4 か 月・ 10 か 月 児 健 康 診 査:4 か 月・ 10 か 月 児 を 対 象 に 医 療 機 関 で 個 別 健 診 を 実 施 し、 子 ど も の 発 育・ 発 達 の 評 価 及 び 疾 病 の 早 期 発 見 を 図 り 子 ど も の 健 や か な 育 ち と 親 の 不 安 を 解 消 で き る よ う 支 援 す る。	51,999	68,622	50,867	継続(現行 どおり)
1076	健康 福祉部	健康 支援室	一 般 会 計	母 子 健 康 診 査 事 業	・ 母 子 健 康 手 帳 発 行:親 と 子 が 健 や か に 暮 ら せ る 基 本 の 一 つ と な る 健 康 情 報 の 提 供 の た め に、 母 子 健 康 手 帳 を 妊 娠 11 週 以 下 で 発 行 し、 妊 婦 を 対 象 と し た サ ー ビ ス を 早 期 か ら 提 供 で き る よ う に す る。 ・ 1 歳 6 か 月 児・ 3 歳 6 か 月 児 健 康 診 査:疾 病・ 異 常 の 早 期 発 見 を 図 る と も に、 育 児 状 況 の 確 認 と 助 言。 さ ら に、 親 と 子 の 健 康 を 支 援 し ま す。	3,800	3,924	3,924 3,785 ※誤記訂正 H.23.3.30	継続(現行 どおり)
1077	健康 福祉部	健康 支援室	一 般 会 計	母 子 保 健 相 談 指 導 事 業	母 子 健 康 手 帳 発 行 教 室:教 室 の 実 施 に よ り、 妊 婦 の 状 況 を 把 握 す る と も に 妊 娠 期 間 中 の 健 康 管 理 の 重 要 性 や 出 産、 育 児 に 関 す る 情 報 を 提 供 し、 不 安 の 解 消 を 図 り、 安 全 で 快 適 な 妊 娠 出 産 を 支 援 す る。 離 乳 食 教 室:子 ど も の 成 長 に 合 わ せ、 離 乳 食 を 楽 し く 進 め て い け る よ う 教 室 を 通 じ て 支 援 す る。 乳 幼 児 健 康 相 談:育 児、 発 達、 健 康、 離 乳 食、 歯 科 等 に つ い て の 相 談 に よ り 乳 幼 児 の 健 康 な 育 ち を 支 援 す る。 2 歳 児 健 康 相 談:1 歳 6 か 月 児 健 診 等 で、 発 達 や 発 育 等 を 継 続 的 に 観 察 支 援 し た ほ う が 良 い と 思 わ れ る 幼 児 に 対 し て、 発 育・ 発 達 の 確 認 及 び 相 談 を 行 う。 こ あ ら っ こ 教 室・ き り ん さ ん 教 室:育 て に く さ を 感 じ て い る 母 親 に 健 や か な 母 子 関 係 が 図 れ る よ う 支 援 す る と も に、 経 過 観 察 が 必 要 な 児 の 状 況 を 確 認 し、 遊 び の 指 導・ 支 援 を 行 い ま す。 よ い 歯 の コ ン ク ー ル:む し 歯 の な い 母 と 子 を 審 査、 表 彰 し、 む し 歯 予 防 を 推 進 す る。	1,199	732	732	継続(現行 どおり)
1078	健康 福祉部	健康 支援室	一 般 会 計	母 子 保 健 相 談 指 導 事 業 (緊 急 雇 用 創 出 事 業)	健 康 危 機 管 理、 予 防 接 種 の 拡 大、 母 子 訪 問 事 業 等 の 拡 大 に と も な う 所 掌 事 務、 対 象 者 へ の 通 知、 母 子 保 健 関 連 情 報 の 入 力 作 業、 健 診 受 付、 健 診 後 の 事 務 処 理 作 業	-	1,840	-	継続(現行 どおり)
1079	健康 福祉部	健康 支援室	一 般 会 計	結 核 予 防・ 予 防 接 種 事 業	・ 予 防 接 種 法 に 基 づ く 予 防 接 種 (定 期 の 予 防 接 種) の 実 施 ジ フ テ リ ア・ 百 日 咳・ 破 傷 風 を 予 防 す る 3 種 混 合、 ジ フ テ リ ア・ 破 傷 風 を 予 防 す る 2 種 混 合、 急 性 灰 白 髄 炎 を 予 防 す る ポ リ オ、 麻 し ん・ 風 し ん を 予 防 す る MR、 結 核 を 予 防 す る BCG、 日 本 脳 炎、 イン フル エン ザ を 医 療 機 関 に 委 託 し、 個 別 接 種 を 実 施 す る。 ・ 感 染 症 に よ る 健 康 危 機 管 理 に 対 応 す る。 (新 型 イン フル エン ザ)	117,480	105,500	102,038	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
1080	健康福祉部	健康支援室	一般会計	がん対策事業	<ul style="list-style-type: none"> がんの早期発見のために肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんマンモグラフィー検診を40歳以上の市民に、子宮がん、乳がんエコー検診を20歳以上、前立腺がん検診を55歳以上の市民を対象に実施する。実施方法は、検診によって異なるが、医療機関委託と集団検診によって実施する。 女性特有がん検診推進事業として、節目年齢の女性に子宮頸がん、乳がんマンモグラフィー検診の無料クーポンと検診手帳を送付する。 	39,841	43,376	35,343	継続(事務改善)
1081	健康福祉部	健康支援室	一般会計	健康づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会:総合的な健康づくり施策を推進するための協議会を運営する。 健康づくり隊の養成と活動支援。食生活改善推進員の養成と活動支援及び食生活推進事業の委託。 歯周疾患検診:節目年齢の市民に歯周疾患検診受診券を送付し、市内歯科医療機関での検診を受診助奨することで、歯周疾患の予防と早期発見に努める。また、歯周疾患に関する歯科医師等の研修に係る事業の委託。 特定健診(生活保護受給者等分):メタボリックシンドロームの早期発見。 健康手帳の発行・健康教育、健康相談の実施。 	3,719	4,267	1,656	継続(事務改善)
1082	健康福祉部	健康支援室	一般会計	地域自殺対策緊急強化事業	<ul style="list-style-type: none"> 庁内の関係部署や民間等関係機関の相談支援に携る人材の育成を図る。また、市民対象の講演会・シンポジウムを実施し、自殺予防の普及啓発とこころの健康づくりに努める。 	-	1,205	-	継続(現行どおり)
2060	健康福祉部	健康支援室	一般会計	特定不妊治療費補助事業	<ul style="list-style-type: none"> 少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、その治療費の一部を助成する。上限100,000円 	700	1,500	750	継続(現行どおり)
1070	健康福祉部	地域医療室	一般会計	医療体制推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> 地域の一次救急医療を確保するため、医師会及び歯科医師会に対して、夜間・休日・年末年始の一次救急患者の受入れや応急診療所への医師派遣を委託 応急診療所で従事する医師を対象に小児救急医療医師研修事業を実施 市民が夜間・休日に適切な医療機関で受診を行えるよう救急医療情報システムの活用 かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師等を持つことの周知・啓発 伊賀地域の救急医療体制整備に向けた検討 名張市立病院・上野総合市民病院・岡波総合病院の二次救急輪番体制に関する当番表作成及び配布 	7,441	5,932	4,583	継続(現行どおり)
1072	健康福祉部	地域医療室	一般会計	献血推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 安全な血液の安定した供給・確保のため、名張市献血推進協議会の協力のもと啓発活動を進め、地域住民及び市内事業所等への献血思想の普及に努める。 	124	135	135	継続(現行どおり)
1073	健康福祉部	地域医療室	一般会計	地域医療推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 市民が安心して住みなれた地域で暮らすための医療や介護が受けられる在宅医療体制を構築するため、名賀医師会をはじめ医療機関・福祉機関従事者と協力し、体制整備にむけた検討会、講習会、研修会などを実施している。また、平成23年度に「在宅医療支援センター」の設置を目指している。 	1,427	800	800	継続(拡大)
3038	健康福祉部	地域医療室	一般会計	開業医救急車受入支援補助金	<ul style="list-style-type: none"> 本市の危機的な救急医療に対応するため、名賀医師会に所属する開業医療機関に対して、名張市消防本部の救急車で搬送される患者(以下「救急搬送患者」という。)の受入れについて協力をお願いするとともに、その受入れに対する支援を行うことにより、救急医療体制の補完および充実を図る。 	-	3,000	3,000	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3039	健康 福祉部	地域 医療室	一般 会計	病院群輪番制 病院運営事業 補助金	伊賀地域の二次救急医療に対応するため、名張市立病院・上野総合市民病院・岡波総合病院が救急輪番体制を整備するにあたり、必要な運営経費の補助を行う。加えて、岡波総合病院に対しては、民間病院救急医療体制整備にかかる補助を行う。 なお、名張市立病院については、別途「病院事業会計繰出金」より支出するため、本補助金の交付対象は上野総合市民病院と岡波総合病院とし、当市で補助した経費は人口割合に応じて、伊賀市においても負担を行う。	40,950	41,013	18,541	継続(現行どおり)
5010	健康 福祉部	地域 医療室	一般 会計	保健センター 管理費	市民の健康保持及び増進を図るための健康づくり及び地域医療の拠点施設として、保健センターの管理・運営を行う。建物及び付帯設備の保守点検など、施設の維持管理を行う。	5,920	6,924	6,184	継続(現行どおり)
6072	健康 福祉部	地域 医療室	一般 会計	保健衛生総務 一般経費	医療に関する事務経費	100	105	38	継続(現行どおり)
6073	健康 福祉部	地域 医療室	一般 会計	応急診療所費	名賀医師会、名賀保険薬局会の協力のもと、休日及び夜間の急病患者に対し応急的な医療を提供する。	44,112	40,922	-	継続(現行どおり)
1094	産業部	産業 政策室	一般 会計	バイオマスタ ウン構想推進 事業	資源循環型社会の実現と産業振興ビジョンにおける「環境産業創造プラン」の推進を図るため、策定されたバイオマスタウン構想を推進し、地域バイオマス資源の積極的な活用を行う。 このための民間における事業実施に対する補助金支出や、バイオマスタウン構想推進協議会の運営を行う。	-	5,514	2,757	継続(拡大)
1095	産業部	産業 政策室	一般 会計	草木類リサイ クル事業	シルバー人材センターが行う事業や、各地域における住民組織から発生する草木ごみの処理を行う必要性が年々高まる中、シルバー人材センターにこれらの破碎作業を委託することにより、草木類のチップ化・堆肥化など循環型社会の仕組みづくりにつなげる。	7,140	9,976	-	継続(現行どおり)
1096	産業部	産業 政策室	一般 会計	測量成果情報 整備事業(緊 急雇用創出事 業)	地積成果管理システムを活用し、地籍調査成果をはじめ市役所内の公共測量成果や民間測量成果など、世界測地系による高精度の測量成果の電子化を行うことで電子地図データの整備を行う。	-	1,827	-	H.22年度 事業完了
1097	産業部	産業 政策室	一般 会計	地籍調査事業	国土調査法に基づく地籍調査事業を実施し、地籍の明確化を図る。	6,171	670	207	継続(拡大)
1102	産業部	産業 政策室	一般 会計	障害者アグリ 雇用推進事業	農業分野における障害者就労を推進するため、名張市障害者アグリ雇用推進協議会において農業ジョブトレーナーの要請や農業就労体験、研修会等の必要な取組を行う。	-	6,336	-	継続(現行どおり)
1109	産業部	産業 政策室	一般 会計	地域産業振興 ビジョン推進 事業	名張市産業振興ビジョンを推進するため、各リーディングプランの実践組織の設立と実施計画の策定、同ビジョンに基づく取組を行う。	-	483	483	継続(現行どおり)
5021	産業部	商工 観光室	一般 会計	長瀬公園管理 費	平成21年4月より供用開始した長瀬公園内の施設の維持管理	783	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1098	産業部	農林振興室	一般会計	園芸福祉ジョブトレーナー指導者育成事業	障害者の農業分野での雇用促進を推進するため、園芸福祉と連携しながら、障害者の農作業等をサポートするジョブトレーナーを育成・指導するための指導者の育成と、これらの事業を円滑に進めるためのウェブシステムの構築を進める。	4,000	8,780	-	継続(現行どおり)
1099	産業部	農林振興室	一般会計	園芸福祉推進事業	花や野菜作りなどの園芸作業に携わることで心身ともに癒され、健康で幸福に暮らすことを目指し、ガ・デンシティなばりを創造し、福祉の理想郷の実現。 園芸福祉市民講座(3回の開催) 園芸福祉講演会・研修会の開催 園芸福祉活動の実践(ボランティア活動支援)等	432	410	410	継続(現行どおり)
1100	産業部	農林振興室	一般会計	市民農園運営・整備事業	田畑の適切な保全・管理による荒廃化の防止及び農業者不足に伴う定年就農者の確保のため、市民農園の施設、周辺の管理及び土地の借上げ等市民農園の管理・運営を行う。	577	528	528	継続(現行どおり)
1101	産業部	農林振興室	一般会計	市民農園等管理事業(緊急雇用創出事業)	市民農園の通路、法面等の共用部の維持管理を行う。	534	1,532	-	継続(現行どおり)
1103	産業部	農林振興室	一般会計	新たな需給調整システム確立推進事業	米の需給調整については、農業者・農業者団体が主体的な需給調整システムを行うことにより、このシステムを円滑に進めていくことが需給に応じた米の生産、需給と価格の安定を図ることになる。	249	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1104	産業部	農林振興室	一般会計	農業振興地域整備促進事業	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業の健全な発展を図るため、自然的・社会的・経済的条件を考慮し、農用地区域の編入及び除外を行う。	-	70	70	継続(現行どおり)
1105	産業部	農林振興室	一般会計	農地・水・環境保全向上対策事業	共同活動への支援～一定のまとまりを持った地域において、農業者だけでなく地域住民等が参画して社会的共通資本である農地・農業用水等の資源を、将来にわたり適切に保全し、質的向上を図る活動組織を支援します。 営農活動への支援～資源を守る共同活動に対する支援を受けている地域でさらに化学肥料・科学合成農薬の大幅な削減などの環境にやさしい先進的な営農活動を行う組織を支援します。	1,852	1,852	1,703	継続(現行どおり)
1106	産業部	農林振興室	一般会計	獣害対策指図書配置事業(緊急雇用創出事業)	慢性化する獣害に対し、緊急雇用創出事業を活用して対策の指図書となる人材を確保し、現地調査と技術指導、パトロール等にあたる。	2,373	3,012	-	継続(現行どおり)
1107	産業部	農林振興室	一般会計	鳥獣害防止事業	有害鳥獣の被害防止のため、被害地区と猟友会ほか関係機関との連携を図り、効果的な防除及び捕獲を行う。	1,813	2,180	1,900	継続(拡大)
1108	産業部	農林振興室	一般会計	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	森林環境創造事業 赤目町長坂地区(45.97ha) 青蓮寺地区(41.84ha)の下草や広葉樹の導入を目的とする調査、間伐、受光伐、広葉樹植栽等を継続的に実施。高齡林整備間伐促進事業～40年生以上の山地を0.1ha以上で間伐率10%以上を間伐する。	6,340	1,340	60	継続(現行どおり)
3042	産業部	農林振興室	一般会計	とれたて！なばり実施補助金	“地産地消とスロータウン”“都市住民と農村住民の交流”“食の安全・安心”をテーマに参加団体が事業活動をPRし、産業の振興を図る。	400	400	400	継続(事務改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
3043	産業部	農林振興室	一般会計	伊賀米コシヒカリ種子更新補助金	安心・安全な伊賀米を消費者に提供するため、伊賀米コシヒカリの品質向上を図っている者に対して補助金を各農家に対して交付する。	656	622	622	継続(現行どおり)
3044	産業部	農林振興室	一般会計	中山間地域等直接支払事業(交付金含む)	農業振興地域立法対象地区や農林統計上の中山間農業地域における傾斜・面積要件を満たす一団の農用地について、交付金を原資に集落協定に基づいた適正管理に努めてきた。H12～16年度=1期・H17～21年度=2期で22協定集落、対象面積は97.95haであった。第3期として、H22～26年度を対象年度として実施する。	18,215	18,212	5,480	継続(現行どおり)
3045	産業部	農林振興室	一般会計	農業経営基盤強化資金利子補給金	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。また農業経営基盤強化資金借受者に対して、県交付要領に準じる利子補給期間、利子補給率により利子補給を行う。	359	480	290	継続(現行どおり)
3046	産業部	農林振興室	一般会計	麦・大豆・奨励野菜等団地化生産事業補助金	遊休農地、耕作放棄地を解消するため、集落営農組織等で地域的に麦・大豆・奨励野菜等の作付や景観形成作物を栽培した者に対し補助金を交付する。	630	595	595	継続(現行どおり)
3047	産業部	農林振興室	一般会計	ほ場整備事業助成金	<事業内容> 年度別償還金の償還分を助成する。 <対象者> 名張市土地改良区	37,164	33,355	33,355	継続(現行どおり)
3048	産業部	農林振興室	一般会計	耕地事業補助金	<事業内容> 補修工事等に対する補助金交付 <対象者> 相楽水利組合、平尾ヶ瀬水利組合、三ヶ村水路井堰水利組合、名張市土地改良区、高岩井堰水利組合、四季ヶ丘区、西畑水利組合 <交付基準> 事業費の50%	2,447	2,500	2,500	継続(現行どおり)
3049	産業部	農林振興室	一般会計	国営青蓮寺総合農地開発事業助成金	<対象者> 青蓮寺用水土地改良区 <積算基礎> ・区画整理 43,300円×100,688㎡×1/2=2,179,462円 ・用水補給 3,900円×2,197,922×1/2=4,285,947円 <交付基準> 名張市補助金等交付に関する規則	6,466	6,466	6,466	H.22年度事業完了
3050	産業部	農林振興室	一般会計	国営造成施設管理体制整備促進事業(青蓮寺用水地区)(補助金含む)	<対象者> 青蓮寺用水土地改良区 <事業内容> 管理体制整備強化支援費 1式 場所: 伊賀市・名張市内 全体事業費: 115,320千円(事務費を除く) <負担基準> 伊賀市・名張市(負担割合: 78.4%・21.6%)	312	312	79	継続(現行どおり)
3051	産業部	農林振興室	一般会計	昭和水路かんがい用ポンプ場維持管理補助金	<対象者> 昭和水路水利組合 <算出基礎> 平成11年4月21日起案「新規事業の創設について」で前年度実績を元に一律100,000円を定額補助	100	100	100	継続(現行どおり)
3052	産業部	農林振興室	一般会計	松原用水維持管理補助金	<対象者> 松原井堰水利組合 <積算基準> 「松原揚水機引き継ぎに関する覚書」締結(昭和42年)に基づいて市が維持管理費、揚水機本体修繕、配電盤修繕を全額助成	470	470	470	継続(現行どおり)
3053	産業部	農林振興室	一般会計	間伐実施事業補助金	国・県の流域育成林整備事業費の1/10の補助により、間伐の促進を図っている。	260	500	500	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3054	産業部	農林振興室	一般会計	鳥獣害防止対策事業補助金	防除柵等の設置に係る資材購入費の1/2を補助します。	1,722	1,000	1,000	継続(現行どおり)
4011	産業部	農林振興室	一般会計	かんがい排水事業	<事業内容>かんがい排水施設及び農道の整備、改修	3,735	1,000	800	継続(現行どおり)
4012	産業部	農林振興室	一般会計	県営農村振興総合整備事業(伊賀地区)	<事業内容> 全体事業費:63,700千円(事務費除く) 事業内容:水路工、事業費:30,000千円、事務費:1,500千円 <対象者>新田水利組合、三ヶ村井堰水利組合 <負担基準>国50%・県25%・市25%	3,078	7,875	425	継続(現行どおり)
4013	産業部	農林振興室	一般会計	小波田地区	<事業内容>農道建設 L=1,800m W=5.5/7.0m <全体事業費>879,100千円(事務費除く)	17,750	17,750	50	継続(現行どおり)
4014	産業部	農林振興室	一般会計	新田4期地区	<事業内容>水路工(パイプライン 700)L=600m <全体事業費>109,000千円	20,280	20,200	600	継続(現行どおり)
4015	産業部	農林振興室	一般会計	新田5期地区	<事業主体>三重県土地改良事業団体連合会 <事業内容>調査設計業務 一式	-	1,140	615	H.22年度事業完了
4016	産業部	農林振興室	一般会計	青蓮寺地区	<事業内容>舗装工 L=279.1m <全体事業費>3,523千円	3,663	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
4017	産業部	農林振興室	一般会計	青蓮寺用水地区	<全体事業費>370,000千円(事務費除く) <事業内容>受益面積1,066ha、幹線用水路・水管理施設の補修補強 <負担割合>国50%・県25%・改良区12.5%・市12.5%(名張市21.6%、伊賀市78.4%)	2,617	908	908	継続(現行どおり)
4018	産業部	農林振興室	一般会計	赤目地区	<事業費>2,520千円 <事業内容>用排水路改修 L=13.5m	-	2,550	272	H.22年度事業完了
4059	産業部	農林振興室	一般会計	現年補助災害復旧事業(農業用施設)	<事業主体>名張市 <対象>用水路、排水路、農道、林道 13箇所 <事業費>工事費 17,131千円、委託料 6,668千円、事務費314千円 <事業内容>農業用施設及び林道災害復旧	24,113	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
4060	産業部	農林振興室	一般会計	現年補助災害復旧事業(農地)	<事業主体>名張市 <対象>農地(田・畑) 26箇所 <事業費>工事費 36,615千円、委託料 12,075千円、事務費806千円、補償費75千円 <事業内容>農地(田・畑)災害復旧	49,571	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
4061	産業部	農林振興室	一般会計	農林施設災害応急復旧事業	<事業主体>名張市 <事業内容>災害復旧業務委託、災害復旧工事、原材料支給	4,354	1,000	1,000	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
5012	産業部	農林振興室	一般会計	農業研修センター管理費	“なばり農業”担い手育成会への管理運営業務委託	2,077	4,358	4,087	継続(現行どおり)
5013	産業部	農林振興室	一般会計	国津の杜管理費	当該施設のある国津地区は平成14年5月に新山村振興等農林漁業特別対策事業の県の認定を受けた。平成14年度に地域資源活用総合交流促進施設(はぐみ工房あらかぎ)を、平成16年度には高齢者等活動・生活支援促進施設(国津ふるさと館)の整備がなされた。開設当初から地元住民が管理し、平成18年4月1日からは地元地住民組織が指定管理者として施設運営管理を行っている。1回目18年度～20年度の管理協定期間が終了し、現在21年度～23年度管理協定期間中。	5,581	5,450	5,450	継続(現行どおり)
5014	産業部	農林振興室	一般会計	高岩井堰維持管理費	<事業内容> 高岩井堰維持管理業務委託 ・維持管理基本料 5,000円×12ヶ月=60,000円 ・出勤賃金 4,000円×32回=128,000円 (1月～5月、10月～12月 1ヶ月2回)	188	188	188	継続(現行どおり)
5015	産業部	農林振興室	一般会計	農業用施設改良補修資材費	<事業内容> 区、水利組合等に対する原材料支給	3,644	2,565	2,565	継続(現行どおり)
5016	産業部	農林振興室	一般会計	農道維持管理費	<事業内容> ・広域農道(滝之原・上小波田)、ふるさと農道の除草業務委託 ・農道、ため池等管理施設の除草業務委託 ・アジサイロード(葛尾地内)維持管理業務委託	1,021	1,347	1,347	継続(現行どおり)
5017	産業部	農林振興室	一般会計	林道維持管理費	<事業内容> ・林道維持管理業務委託 ・林道維持管理補修資材支給	1,124	980	980	継続(現行どおり)
6078	産業部	農林振興室	一般会計	農業総務一般経費	農業に係る一般事務経費	1,585	6,814	6,777	継続(現行どおり)
6079	産業部	農林振興室	一般会計	農業支援センター運営費	都市部と農村の共存と地産地消を目指す“なばり農業”の確立。	312	75	75	継続(現行どおり)
6080	産業部	農林振興室	一般会計	農業振興一般経費	地域資源の発掘・再評価・活用 都市住民受け入れ態勢の整備 担い手育成推進 食と農のネットワークづくり 住民が農へ参加できる仕組み作り	987	937	937	継続(現行どおり)
6082	産業部	農林振興室	一般会計	林業振興一般経費	林業振興関係一般事務事業 報償費 林業団体事業推進報償費・地元材利用推進報償費 旅費 負担金 三重県森林協会負担金等	260	197	197	継続(現行どおり)
6094	産業部	農林振興室	一般会計	防災対策費	緊急備蓄食糧(非常用保存食アルファ米)の購入	195	224	224	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
1110	産業部	商工観光室	一般会計	勤労者福祉対策事業	・持家促進資金預託 ・教育資金貸付金預託	20,000	20,000	20,000	継続(現行どおり)
1111	産業部	商工観光室	一般会計	社会資本ストック有効活用事業	・旧小学校校舎の改修及び旧運動場の駐車場整備に対する補助 ・コールセンター開設に係る関連工事に対する委託料	71,141	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1112	産業部	商工観光室	一般会計	地域ニーズ対応型職業訓練事業	・旧長瀬小学校校舎施設へのヤマト運輸コールセンターを誘致するにあたり、オペレーターの養成講座を実施する。	39,157	10,000	-	H.22年度事業完了
1113	産業部	商工観光室	一般会計	エコツーリズム推進事業	・国の「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用し、赤目四十八滝渓谷保勝会へのエコツアーガイドの雇用育成事業を委託する。 委託先:赤目四十八滝渓谷保勝会	4,418	6,580	-	継続(現行どおり)
1114	産業部	商工観光室	一般会計	観光施設機能回復促進事業	・国の「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用し、経年劣化により機能低下してきている観光施設の補修等を踏まえ、機能回復への作業業務を委託する。 委託先:赤目四十八滝渓谷保勝会	-	6,494	-	継続(現行どおり)
1115	産業部	商工観光室	一般会計	観光振興対策費	・観光事業の振興	5,609	5,349	5,349	継続(事務改善)
1116	産業部	商工観光室	一般会計	名張らしき観光商品企画・販売事業	「名張らしき」とは何かを研究し見出す。地域資源の再発掘は観光戦略を確立し、観光宣伝を行っていく指針となり、そこから生み出される観光商品を作成し、これを販売することによって観光客誘致を促進し、地域の観光産業の活性化を図っていく。 業務委託先:名張市観光協会	-	4,551	-	継続(現行どおり)
1117	産業部	商工観光室	一般会計	名張観光まち歩き事業	名張の歴史ある町並み等の資源や資産を発掘し保全活用を進めることにより、新たな散策ルートの設定や町並みを活かした仕掛けづくり、それらを紹介する語り部(ボランティアガイド)の育成を進める。	88	150	150	継続(事務改善)
3055	産業部	商工観光室	一般会計	シルバー人材センター運営助成事業(補助金含む)	・シルバー人材センターの運営費及び事業費の一部補助	25,950	25,950	25,950	継続(現行どおり)
3056	産業部	商工観光室	一般会計	企業立地推進事業	・企業立地促進条例に伴う奨励金 ・滝之原工業団地企業立地緊急措置条例に伴う奨励金及び土地開発公社への差損補填	79,118	155,260	155,260	継続(現行どおり)
3057	産業部	商工観光室	一般会計	商工会議所業務補助金	補助金 ・商工会議所業務補助 ・中小企業相談所業務補助 ・地元定着雇用促進業務補助	3,989	3,989	3,989	継続(事務改善)
3058	産業部	商工観光室	一般会計	商店街振興事業補助金	補助金 商店街振興事業補助	509	693	693	継続(事務改善)
3059	産業部	商工観光室	一般会計	小規模事業資金保証料補給補助金	・三重県信用保証協会へ支払われた保証料の全部又は一部を補助 補助上限額68,750円	1,490	2,500	2,500	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
3060	産業部	商工観光室	一般会計	中小企業退職金共済掛金補助金	・小規模企業者(従業員10人以下)が負担する退職金共済掛金の一部を補助する。	183	180	180	継続(現行どおり)
3061	産業部	商工観光室	一般会計	名賀労福協運営費補助金	・市内企業の労働者で組織され、生活安定や会員交流等の各種勤労者福祉事業に取り組む名賀地区労福協の運営を支援する。	192	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
3062	産業部	商工観光室	一般会計	内水面資源観光活用事業補助金	内水面資源の観光活用のための稚魚放流やイベント等により、内水面の保護整備を図っている。 名張川漁業協同組合 長瀬太郎生川漁業協同組合 青蓮寺川香落漁業協同組合	2,586	2,586	2,586	継続(現行どおり)
3063	産業部	商工観光室	一般会計	名張夏まつり事業補助金	名張川納涼花火大会は、実行委員会(名張商工会議所・名張市観光協会・名張市)として組織運営されている。	2,100	2,100	2,100	継続(現行どおり)
3064	産業部	商工観光室	一般会計	名張市観光協会補助金	観光産業の振興のため、名張市観光協会を中心として、観光資源の発掘や魅力あるまちづくりなど新たな取り組みをはじめ、情報発信や物産の振興など、市で取り組めない様々な事業を展開する。	6,500	6,500	6,500	継続(現行どおり)
5018	産業部	商工観光室	一般会計	リバーナホール管理運営事業	・リバーナホールの維持管理及び運営(貸し出し業務)	4,173	4,187	3,887	継続(現行どおり)
5019	産業部	商工観光室	一般会計	キャンプ場管理費	・赤目四十八滝キャンプ場の運営及び維持管理	2,655	3,057	3,057	継続(現行どおり)
5020	産業部	商工観光室	一般会計	観光施設管理費	・市内観光施設維持管理	6,374	9,076	9,076	継続(現行どおり)
6083	産業部	商工観光室	一般会計	商工総務一般経費	・一般事務事業	165	157	157	継続(現行どおり)
6084	産業部	商工観光室	一般会計	商工業振興対策費	・事業実施により、商工業後継者のスキルアップを図る。 ・比奈知、一ノ井両支部の協力のもと、両作業場従業員の福利厚生と作業場間の唯一の交流の機会となっている。 ・再就職準備セミナーや企業のポジティブアクション普及促進セミナー等の拡充。 ・八幡工業団地共通施設(緑地)の確保により工業振興の拡充を図る。	1,795	2,156	1,808	継続(現行どおり)
6085	産業部	商工観光室	一般会計	広域観光事業	・東大和西三重観光連盟への負担金 ・名張、伊賀、津観光振興協議会への負担金	250	400	400	継続(現行どおり)
1118	都市整備部	都市計画室	一般会計	交通安全対策事業	季節ごとに実施される交通安全運動における啓発活動や、保護者会等を対象とした交通安全研修会、及び生活安全推進協議会交通安全部会に関する事務等を行う。	449	422	-	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21決算額	H.22予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
1119	都市整備部	都市計画室	一般会計	公共交通対策事業	交通不便地域において地域コミュニティバス事業等の導入、推進を図るとともに、コミュニティバス「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行を行う。	14,804	15,852	14,932	継続(現行どおり)
1120	都市整備部	都市計画室	一般会計	自転車等駐車対策事業	近鉄4駅の自転車放置禁止区域内に放置されている自転車等への警告、撤去移動等を行う。	2,480	47	-	継続(事務改善)
1121	都市整備部	維持管理室	一般会計	市道安全・快適化事業(緊急雇用創出事業)	緊急雇用創出事業臨時特例交付金を活用し、街路樹剪定作業を実施します。	5,700	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1122	都市整備部	道路河川室	一般会計	道路橋長寿命化修繕計画策定事業	橋梁については高齢化が進行し、損傷の発生が懸念される状況が数多くあるため、調査・点検結果に基づき各橋梁の修繕計画を策定することによって、今後の予防的な修繕や架け替えについて国の事業制度を活用する。	3,001	3,010	1,510	継続(現行どおり)
1123	都市整備部	市街地整備室	一般会計	旧細川邸やなせ宿活用推進事業	名張の原風景のひとつである初瀬街道沿いの町並みは、当時の面影を残す地域の歴史資源であります。町屋改修の規範として、また名張地区既成市街地に訪れるきっかけづくりや来訪者をおもてなしする場として必要な事業(情報発信、飲食、物販等)を実践することを目的とするやなせ宿の維持管理を行う。	2,539	2,539	-	継続(事務改善)
1124-1	都市整備部	都市計画室	一般会計	都市計画総務一般経費	名張市都市計画審議会の運営 都市計画関連図書の購入 都市計画協会会費 など	688	1,206	1,203	継続(現行どおり)
1124-2	都市整備部	都市計画室	一般会計	都市計画総務一般経費(都市マスタープラン改訂業務)	地方分権の推進、少子高齢化に伴う人口減少など、時代背景に左右されない足腰の強い持続可能なまちの姿について、市民、学識経験者、各種団体など、幅広い観点から検討するため、外部専門検討組織の設置や地区懇談会など必要な措置を行い、名張市都市マスタープランを改定する。	5,017	858	858	H.22年度事業完了
1124-3	都市整備部	都市計画室	一般会計	都市計画総務一般経費(景観計画策定業務)	良好な景観形成を行うべく本市独自の景観施策や景観まちづくりに取り組み、景観法に基づく名張市景観計画の策定や名張市景観条例を制定し、平成26年度からの運用を目指す。	3,940	853	853	継続(拡大)
1124-4	都市整備部	都市計画室	一般会計	都市計画総務一般経費(総合交通マスタープラン策定業務)	総合交通マスタープランでは、「名張市都市マスタープラン」が目指す集約連携型都市の軸を担う交通について、分散型の都市構造を維持した上で集約型の都市並みに行政効率を高める視点、高齢化が進む中で交通弱者の移動手段を確保する視点、都市や地域の産業・観光・交流にぎわいを支える視点、環境に配慮した低炭素社会を実現する視点などから、その施策体系を整理し、道路整備やコミュニティ交通といった個別の施策についてその有効性や優先度を検証し、合理的な役割分担による将来交通体系を立案する。		8,682	5,982	継続(現行どおり)
1125	都市整備部	市街地整備室	一般会計	土地区画整理関係経費	平成20年度に完了した中央西土地区画整理事業について、21年度より一般会計において、保留地販売や公益施設活用検討などの残務を継続して実施している。	2,169	5,215	5,215	継続(現行どおり)
1126	都市整備部	営繕住宅室	一般会計	木造住宅耐震診断事業	昭和56年5月以前に建築された(着工を含む)木造住宅に住所を有する市民を対象に無料で耐震診断を実施する。	1,755	2,700	675	継続(現行どおり)

特別会計、企業会計及び組合会計における「H.22予算額のうち一般財源」の欄は、一般会計繰入金または市分担金を記載しています。

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3065	都市整備部	都市計画室	一般会計	コミュニティバス運行補助金	地域コミュニティ交通推進方針に定める交通空白地域及び交通不便地域において、地域住民によって組織された運行協議会が実施する地域コミュニティ交通運営事業であって、交通事業者に運行委託を行う手法により実施される事業に対し、運営費の補助を行う。	9,000	9,000	9,000	継続(現行どおり)
3066	都市整備部	都市計画室	一般会計	鉄道駅耐震補強事業	近畿日本鉄道(株)が平成19年度から実施している駅舎耐震事業について、平成22年度に名張駅西駅舎の耐震補強工事を近畿日本鉄道(株)、国、三重県、名張市それぞれが事業費を負担して実施する。	-	7,100	-	H.22年度事業完了
3067	都市整備部	営繕住宅室	一般会計	木造住宅耐震補強事業	耐震設計補助 補強工事の設計費の2/3(上限16万円)を補助する。 木造住宅所有者を対象(国2/1、県4/1、市4/1) 簡易耐震補強工事補助 簡易耐震補強工事費の2/3(上限30万円)を補助する。 住宅耐震診断で評価0.7未満の住宅について、0.7以上にする簡易の補強工事が対象 耐震補強工事補助 耐震補強工事費の2/3(上限60万円)を補助する。 60歳以上の高齢者世帯、障がい者のいる世帯、又は、公営住宅法に定める所得制限あり(県2/1、市2/1) 住宅耐震診断で評価0.7未満の住宅について、1.0以上にする耐震補強工事が対象	3,624	7,019	2,509	継続(現行どおり)
4019	都市整備部	維持管理室	一般会計	交通安全施設整備事業	安全で快適な通行を確保するために、道路反射鏡・防護柵・区画線等の交通安全施設を整備します。	8,220	8,000	4,000	継続(現行どおり)
4020	都市整備部	道路河川室	一般会計	一般市道整備事業	市内全域から要望のある、地域内生活道路の局部改良や道路側溝等の整備を実施し、既存道路を活用しながら計画的に実施します。	167,913	121,480	12,680	継続(現行どおり)
4021	都市整備部	都市整備政策室	一般会計	県施行事業負担金	県単道路事業、地方特定道路整備事業及び急傾斜地崩壊対策事業等について、地域の状況等を把握し、三重県の整備計画に基づき計画的に推進します。	879	4,500	800	継続(現行どおり)
4022	都市整備部	道路河川室、維持管理室	一般会計	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)	国の社会資本整備総合交付金(旧地域活力基盤創造交付金)を活用し、既存道路の利便性・安全性向上を図るため、計画的に道路整備を実施します。 21年度は地域活力基盤創造交付金事業であったが、22年度から社会資本整備総合交付金事業に名称変更	140,379	48,020	1,070	継続(現行どおり)
4023	都市整備部	道路河川室	一般会計	新田南古山線整備事業	新田地区と南古山地区間の延長2,480mについて安全で円滑な交通の確保を図るため改良事業を実施する。	0	26,010	10	継続(事務改善)
4024	都市整備部	都市整備政策室	一般会計	糞屋橋架替事業	・当該橋梁は、接続する国道368号の改良工事との調整が必要であるため、三重県への設計・施工委託により円滑な事業推進を図る。 ・事業の負担割合 三重県:名張市 = 2:8 既設橋梁の幅員に係る部分(三重県:名張市 = 5:5)、 拡幅に係る部分(三重県:名張市 = 0:10) ・事業の概要 延長 L = 43.6m、幅員 W = 1.5m(現況 0.6m)	13,640	29,296	96	H.22年度事業完了
4025	都市整備部	維持管理室	一般会計	一般市道舗装事業	生活道路の安全性向上を図るため、計画的かつ効率的に道路舗装を進めていきます。	46,990	10,000	5,500	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
4026	都市整備部	維持管理室	一般会計	社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)	社会資本整備総合交付金事業を活用し、既存道路の安全性向上を図るため、計画的な舗装工事を実施します。 平成22年度から4ヵ年をかけて市道北部中央線の舗装工事を、また平成23年度から3ヵ年をかけて池之谷中央線の舗装工事を実施します。	-	10,000	4,500	継続(現行どおり)
4027	都市整備部	維持管理室	一般会計	地域連携道路交付金事業	地域連携道路交付金事業を活用し、既存道路の安全性向上を図るため、計画的な舗装工事を実施します。	20,003	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
4028	都市整備部	維持管理室	一般会計	第8号都市下水道整備事業	老朽箇所を改良し、名張川まで適切に流下できるよう実施します。	-	11,000	-	H.22年度事業完了
4029	都市整備部	市街地整備室	一般会計	中心市街地活性化事業	名張まちなか再生プランは、名張地区既成市街地の再生を図るべく平成17年度から10年間を計画期間として実施可能箇所より順次事業化を行うことで策定されている。	14,488	473	473	継続(事務改善)
4030	都市整備部	維持管理室	一般会計	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業を活用して平成22年度から4ヵ年をかけて計画的に都市公園施設(71箇所)の老朽化した遊具の更新を実施します。	-	32,000	-	継続(現行どおり)
4032	都市整備部	営繕住宅室	一般会計	地域住宅交付金事業	公営住宅の整備事業 既存公営住宅の改善事業 空き家再生等推進事業	42,059	2,173	1,987	継続(拡大)
4062	都市整備部	維持管理室	一般会計	現年補助災害復旧事業	災害発生箇所の復旧を行います。	3,928	-	-	H.22年度事業完了
4063	都市整備部	維持管理室	一般会計	土木施設災害応急復旧事業	災害発生箇所の応急復旧を行います。	9,462	500	500	継続(現行どおり)
4064	都市整備部	営繕住宅室	一般会計	土木施設災害復旧事業	平成21年10月8日発生台風18号による夏見市営住宅敷地内法面崩落箇所の復旧工事	5,908	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
5023	都市整備部	維持管理室	一般会計	駐車場管理費	・市街地における自動車の駐車需要に応じ、道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するために設置。 収容台数 ・名張市営栄町駐車場:自動車39台 単車52台 自転車80台 ・名張市営名張駅西駐車場:自動車10台 ・名張市営桔梗が丘駅南駐車場:自動車12台	8,671	8,003	-	継続(事務改善)
5024	都市整備部	維持管理室	一般会計	駐輪場管理費	・自転車の駐車需要に応じ、道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するために設置。 ・名張市営美旗駅自転車駐輪場:収容台数 西側(自転車287台 原動機付自転車55台) 東側(自転車142台 原動機付自転車40台)	3,713	3,978	-	継続(事務改善)
5025	都市整備部	維持管理室	一般会計	道路維持費	生活道路の安全性向上を図るため、適切な維持管理を進めます。	85,974	61,482	61,100	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
5026	都市整備部	維持管理室	一般会計	橋梁維持費	生活道路の安全性向上を図るため、橋梁の適切な維持管理を進めます。	4,172	900	900	継続(現行どおり)
5028	都市整備部	維持管理室	一般会計	水路河川維持費	計画的に既存水路等の維持管理を行います。	33,313	10,700	10,700	継続(現行どおり)
5029	都市整備部	維持管理室	一般会計	調整池維持費	・住宅団地の開発により設置された調整池(36箇所)の機能確保のため、適切な維持管理を行います。	4,043	4,860	-	継続(現行どおり)
5030	都市整備部	都市整備政策室	一般会計	河川ダム対策費	・ダム周辺整備施設維持管理業務 ・木津川上流直轄改修促進期成同盟会を始めとする各種同盟会や協議会への参画	5,964	6,937	269	継続(現行どおり)
5031	都市整備部	市街地整備室	一般会計	旧細川邸やなせ宿等維持管理費	名張の原風景のひとつである初瀬街道沿いの町並みは、当時の面影を残す地域の歴史資源であります。町屋改修の規範として、また名張地区既成市街地に訪れるきっかけづくりや来訪者をおもてなしする場として必要な事業(情報発信、飲食、物販等)を実践することを目的とするやなせ宿の維持管理を行う。	4,121	3,743	2,970	継続(事務改善)
5032	都市整備部	市街地整備室	一般会計	乱歩生誕地碑広場維持管理費	歴史拠点の整備事業として地権者より寄贈を受けた乱歩生誕地碑周辺用地を公園として整備した。	51	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
5034	都市整備部	維持管理室	一般会計	公園管理費	・市民が憩える都市公園165箇所及び住宅団地内の緑地の維持管理を行います。	58,725	57,623	57,623	継続(現行どおり)
5035	都市整備部	営繕住宅室	一般会計	住宅維持費	市営住宅の維持管理(12団地277戸) 住宅一般修繕 住宅入居修繕 住宅設備管理及び保守点検等 他	29,216	26,392	-	継続(事務改善)
6086	都市整備部	都市整備政策室	一般会計	土木総務一般経費	・設計積算システム保守委託の実施 ・コピー機使用料 ・設計積算データ使用料 ・システム機器使用料	1,342	1,222	1,218	継続(事務改善)
6087	都市整備部	維持管理室	一般会計	屋外広告物簡易除却事務費	・三重県の事務処理の特例に関する条例に定める事務で、三重県屋外広告物条例に規定する物のうち、はり紙や管理されずに放置されていることが明らかな広告旗、立看板等の除却を行う。	0	45	45	継続(現行どおり)
6088	都市整備部	都市整備政策室	一般会計	道路橋梁総務一般経費	・道路台帳整備業務委託(隔年) ・道路占用システム保守委託 ・境界復元等測量業務委託 ・道路占用システム機器等使用料 ・県道路協会等負担金 ・道路事故賠償金	3,194	9,089	8,389	継続(現行どおり)
6089	都市整備部	建築開発室	一般会計	建築開発指導事務費	特定行政庁の円滑な運営 土地利用の誘導と開発指導要綱の運用 建築協定及び地区協定の運用 狭あい道路整備等促進事業の推進 被災建築物の応急危険度判定の運用	1,251	1,594	1,501	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
60900	都市整備部	営繕住宅室	一般会計	住宅総務一般経費	市営住宅等管理のための事務的経費 (家賃請求納付書作成、口座振替手数料、営繕システム賃借料、事務消耗品等)	1,499	3,544	3,544	継続(拡大)
7003	都市整備部	維持管理室	東山墓園造成事業特別会計	東山墓園造成事業特別会計	・全3,211区画の墓所、休憩施設、附帯施設の維持管理 ・第4期工事で完成した482区画の年度計画による貸付事務	82,642	83,700	-	継続(事務改善)
30400	上下水道部	営業室	一般会計	浄化槽設置費等補助金	合併処理浄化槽設置に伴い、補助金申請を受け適切と認められた場合に一律150千円を交付します。対象者は、下記に掲げる区域を除いた市内の地域で、住宅等に補助対象浄化槽を設置しようとする者。 (1) 下水道法第4条第1項の認可を受けた事業計画に定められた予定処理区域 (2) 住宅地の中の汚水処理場の利用が計画されている区域 (3) 農業集落排水事業の事業採択された処理区域 (4) 戸別浄化槽事業の事業採択された処理区域	4,050	4,050	1,350	継続(現行どおり)
4031	上下水道部	下水道建設室	一般会計	小波田川流域排水管整備事業	美旗地区市有地排水管の整備事業費は143,100千円であり、平成21年度で排水管敷設詳細設計を行い、平成22年3月から平成23年3月にかけて排水管布設工事を行います。	114,600	28,500	28,500	H.22年度事業完了
5009	上下水道部	下水道維持室	一般会計	百々生活排水処理施設管理費	処理施設の維持管理	2,947	3,734	2,733	継続(現行どおり)
5027	上下水道部	下水道維持室	一般会計	河川維持費	里地区排水機場維持管理 八幡工業団地内排水管維持管理	201	710	710	継続(現行どおり)
5033	上下水道部	下水道維持室	一般会計	小波田川流域排水管管理費	管路の維持管理	189	495	-	継続(現行どおり)
6074	上下水道部	営業室	一般会計	浄化槽関係経費	市内には生活排水等を処理するため現在約2,800基の単独処理浄化槽及び合併処理浄化槽が稼働しています。 負担金を払っている三重県浄化槽普及促進協議会は市町で構成した団体で、浄化槽の設置・維持管理の適正化に必要な知識を高めるため、研修会等を開催しています。 また、国県への予算確保や要望事項を集約して要望行動を実施しています。浄化槽所有者が適正に管理・運営していくように本協議会を通して指導助言の方法等の説明を受けています。	55	74	74	継続(現行どおり)
6081	上下水道部	下水道建設室(集排担当)	一般会計	農業集落排水施設整備事前調査事業(比奈知地区)	比奈知農業集落排水施設整備 計画処理人口:1,600人、管路延長:15,000m、汚水処理施設:1式 全体事業費:1,700,000千円 平成22年度:7,700千円 平成23年度:基本設計、路線測量、管路実施設計等 平成24~28年度:管路、汚水処理場建設工事 事前調査事業のみを一般会計で行うため、平成23年度以降は農集特会に移行	-	7,700	6,930	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
7004	上下水道部	経営総務室	簡易水道事業特別会計	簡易水道事業特別会計	対象者:赤目、長瀬、国津地区簡易水道給水区域住民補助金等:簡易水道等施設整備費国庫補助金交付要綱 本事業は、赤目、長瀬及び国津の3簡易水道の基幹施設の整備改良し上水道事業に統合を行いました。 H19年度:4,967千円、H20年度:98,094千円、H21年度:119,750千円 総事業費 計223,161千円	189,323	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
7005	上下水道部	経営総務室	農業集落排水事業特別会計	農業集落排水事業特別会計	赤目南部農業集落排水施設整備 計画処理人口:1,930人、管路延長:6,960m、 污水处理施設(機能強化含む):1式 全体事業費:1,199,000千円、平成19年度:50,921千円、平成20年度:234,510千円、平成21年度:264,082千円、平成22年度:360,260千円 低コスト型農業集落排水施設更新支援事業 農業集落排水処理施設:9箇所 全体事業費:23,000千円、平成22年度:10,000千円、平成23年度:13,000千円	607,221	748,800	129,197	継続(現行どおり)
7008	上下水道部	経営総務室	公共下水道事業特別会計	公共下水道事業特別会計	中央処理区及び南部処理区を合わせた全事業費618億円の内、平成22年度は約14億円の投資事業。 ・第2系水処理施設建設工事 ・名張地区市街地面整備、桔梗が丘第2・3污水处理区域接続幹線管工事、実施設計 ・住宅団地管路施設老朽化に対して、長寿命化対策を含めた改築事業実施設計 市町村整備型戸別浄化槽72基の事業費84,480千円の内、平成22年度(最終年度)は28,425千円の投資事業。 ・長瀬、上長瀬地区戸別浄化槽設置工事	1,553,486	2,041,700	447,567	継続(現行どおり)
7012	上下水道部	経営総務室	水道事業会計	水道事業会計	・名張市水道事業基本計画に基づき、業務委託を推進するとともに上水道、下水道部門の連携を強化するなど経営の効率化、合理化を進めます。	2,517,248	2,523,789	82,616	継続(事務改善)
1071	市立病院	経営総務室(病院)	一般会計	看護師等修学資金貸付事業	看護師及び准看護師を養成する学校又は養成所に在学し、将来保健医療にかかわる事業を実施する名張市及び市内の医療機関(指定機関)に勤務しようとする者に修学資金を貸与する。	6,979	9,079	9,079	継続(現行どおり)
7013-1	市立病院	経営総務室(病院)	(病院事業会計)	病院事業(病院会計)	・高度医療と救急医療に重点を置いた地域の中核病院として平成9年に開院し現在に至っている。 病床数:一般200床 21年度実績年間延べ患者(入院:47,565人 外来:72,025人) 1日平均患者数:(入院:130人 外来:297人)	4,386,485	4,692,066	891,130 2,215,564 ※誤記訂正 H.23.3.30	継続(現行どおり)
7013-2	市立病院	看護専門学校(教務庶務室)	(看護学校会計)	看護学校(病院会計)	自然に囲まれた素晴らしい環境の下で感性豊かな人間性を養うことを通して、看護の対象である人間を幅広く理解し、また対象の健康上の問題を解決するために必要な看護に対する知識、技術、態度を身につけることにより、現代の保健医療の進展、変化に対応できる看護の実践者の育成をめざし、また、人々の生活基盤である地域を理解し、個人個人の生活特性を生かした看護展開ができる能力を開発するために、在宅ケアの看護技術の修得および継続看護に重点をおいた教育を実施しています。	161,014	162,823	140,959	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
70133	市立病院	ゆりの里(総務室)	(病院健会施設設計)	老健施設(病院会計)	・施設介護サ-ビス(入所) 介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰をするために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、作業療法士や理学等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの提供を実施。 ・通所リハビリテーション 要介護者に「ゆりの里」に通ってもらい、理学療法、作業療法、その他必要なリハビリテーションを実施。 ・短期入所療養介護 短期入所してもらい、看護、医学的管理下における介護や機能訓練、その他必要な医療や日常生活上の世話をを行う。	271,096	278,456	8,476 168,758 ※誤記訂正 H.23.3.30	継続(現行どおり)
6021	-	出納室	一般会計	出納管理費	会計管理者の権限に属する事務 ・適正な会計処理の管理 ・歳入歳出の適正な審査 ・資金計画による適正な管理 ・財産管理 ・決算調整事務	1,337	1,581	1,581	継続(現行どおり)
6022	-	出納室	一般会計	庁用経費	物品の調達・管理に関する事務 ・物品の出納及び保管等	2,789	2,862	2,352	継続(現行どおり)
1136	教育委員会	教育総務室	一般会計	学校図書館充実支援事業(緊急雇用創出事業:教育総務室)	緊急雇用創出事業を活用し、学校図書館充実支援員を雇用する。 @900円×21日/月×12ヶ月×8人ほか諸手当及び社会保険料等	3,579	12,504	-	継続(現行どおり)
1143	教育委員会	教育総務室	一般会計	教育活動支援員配置事業(緊急雇用創出事業)	国の緊急雇用創出事業を受け、学校等に教育活動支援員として13名を雇用し、各学校等に配属する。 @900×21日/月×12ヶ月×13名ほか諸手当及び社会保険料等	15,012	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
6095	教育委員会	教育総務室	一般会計	教育委員会一般経費	教育委員会経費 対象者 教育委員	4,178	4,245	4,245	継続(現行どおり)
6097	教育委員会	教育総務室	一般会計	事務局一般経費	教育長並びに事務局費	3,003	5,490	2,921	継続(現行どおり)
6100	教育委員会	教育総務室	一般会計	人権教育研究大会事務局支援事業(緊急雇用創出事業)	三重県人権教育研究大会事務局の臨時事務員人件費 @800×21日/月×9ヶ月ほか諸手当及び社会保険料等	-	1,425	-	H.22年度事業完了
6102	教育委員会	教育総務室	一般会計	教育振興一般経費	学校教育事業にかかる社会保険料及び賃金 対象者 介助員26名、学習サポーター28名、教育研究所嘱託員1名、 教育専門相談員1名、不登校自立支援補助員1名、 学校栄養嘱託員1名、スクールソーシャルワーカー1名	55,025	71,285	56	継続(現行どおり)
6106	教育委員会	教育総務室	一般会計	小学校管理費(教育総務室)	小学校における臨時給食調理員、給食代行員、臨時用務員の社会保険料及び賃金	7,754	6,446	6,446 ※誤記訂正 H.23.3.30	継続(現行どおり)
6111	教育委員会	教育総務室	一般会計	中学校管理費(教育総務室)	中学校の臨時用務員4名の社会保険料及び賃金	6,867	7,690	7,690 ※誤記訂正 H.23.3.30	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6115	教育委員会	教育総務室	一般会計	社会教育施設等管理費	補導センターにおける嘱託員、籐堂家邸・夏見廃寺における事務員の賃金	11,065	8,792	8,792 ※追記訂正 H.23.3.30	継続(現行どおり)
1139	教育委員会	学務管理室	一般会計	学校保健事業	・学校医・学校歯科医・学校薬剤師報酬 ・よい歯のコンクール事業推進報償 ・就学時健康診断委託料等 ・全国市長会学校災害賠償補償保険保険料・保険金 ・日本スポーツ振興センター災害共済負担金・給付金 ・三重県学校保健会伊賀支部負担金	37,006	39,868	25,958	継続(現行どおり)
1153	教育委員会	学務管理室	一般会計	小学校教育振興費	(理科教育設備備品)(S29～ 根拠法令 理科教育設備整備費等補助金交付要綱) 国の理科教育設備整備費等補助金を活用し、理科、算数及び数学に関する教育を実施するための設備を整備します。 (就学援助)(根拠法令 学校教育法 名張市就学援助費交付要綱) 経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し、学用品、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、学校給食費、医療費の支給を行います。 (特別支援教育就学奨励費)(根拠法令 特別支援学校への就学奨励に関する法律) 特別支援学級に就学する児童の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の方に対し、学用品、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、学校給食費を支給します。	42,391	43,608	38,087	継続(現行どおり)
1156	教育委員会	学務管理室	一般会計	中学校教育振興費	(理科教育設備備品)(S29～ 根拠法令 理科教育設備整備費等補助金交付要綱) ・国の理科教育設備整備費等補助金を活用し、理科、算数及び数学に関する教育を実施するための設備を整備します。 (体育・文化クラブ報償)(S29～) ・中学校体育連盟等が主催する体育大会及び中学校文化大会へ参加するための、公立中学校生徒の必要旅費等を支給します。 (中学校体育連盟等負担金)(期間不明) ・三重県中学校体育連盟、伊賀地区中学校体育連盟及び名張市中学校体育連盟に対し、公立中学校生徒数に応じた負担金を交付します。 (長瀬地区臨時バス運行委託)(H18～) ・名張中学校から長瀬地区への帰宅時の通学手段として、授業終了時間に応じ、必要なバス臨時便を運行しています。 (就学援助)(根拠法令 学校教育法 名張市就学援助費交付要綱) 経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し、学用品、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、医療費の支給を行います。 (特別支援教育就学奨励費)(根拠法令 特別支援学校への就学奨励に関する法律) 特別支援学級に就学する生徒の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の方に対し、学用品、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費を支給します。	27,023	27,762	24,796	継続(現行どおり)
3033	教育委員会	学務管理室	一般会計	小中学校入学支度金補助金	市内小中学校新入学児童生徒のうち対象地区住民及び対象地区出身者の保護者に入学支度金(児童生徒1人あたり16,000円)を支給する。	128	240	240	休止・廃止検討

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
3034	教育委員会	学務管理室	一般会計	中学校通学費補助金	比奈知地区から名張中学校に通学する生徒の保護者に対し、バスによる通学費の一部を補助します。	26	130	130	休止・廃止 検討
3035	教育委員会	学務管理室	一般会計	同和奨学金	歴史的社会的理由により生活環境の安定向上が阻害されている地域の生徒で、経済的理由により高等学校または高等専門学校に修学が困難な者に対して同和奨学金を支給する。 (対象者)市内中学校を卒業し高等学校に入学した生徒 本人及び保護者とも対象地域の住民または出身住民 経済的理由により修学困難な者 (支給額)国公立 年間81,000円、年間96,000円 (生活保護世帯)、私立 年間102,000円、年間114,000円(生活保護世帯)	1,008	1,428	1,428	休止・廃止 検討
3068	教育委員会	学務管理室	一般会計	奨学金支給事業(補助金含む)	大学(4名以内)、高等専門学校又は高等学校(4名以内)の修学期間、奨学金を支給します。出願時に高等学校、高等専門学校の1年生、または大学の1年生として在学している者、成績優秀で学資が十分でない者、名張市に住所を有する、または名張市に保護者が住所を有する者に対し、大学生年額12万円、高校・高専生年額7万2千円を支給します。	2,510	2,524	14	継続(事務 改善)
3069	教育委員会	学務管理室	一般会計	遠距離通学費補助金(小学校)	名張市立小学校へ遠距離通学(通学距離が片道4キロメートル以上を基本)する児童及び特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、交通機関(バス)ならびに自動車による通学費の一部を補助します。	2,101	2,761	2,761	継続(現行 どおり)
3070	教育委員会	学務管理室	一般会計	学校統廃合に伴う通学費補助金(小学校)	・赤目町長坂地区から赤目小学校に通学する児童の保護者に対し、バスによる通学費の一部を補助します。(期間不明) ・長瀬地区から比奈知小学校の登下校時の通学手段として、スクールバスを運行しています。(H20~)	3,904	3,944	3,339	継続(現行 どおり)
3071	教育委員会	学務管理室	一般会計	遠距離通学費補助金(中学校)	名張市立中学校へ遠距離通学する生徒の保護者に対し、バス、自動車及び自転車による通学費の一部を補助します。	8,274	9,387	9,387	継続(現行 どおり)
3072	教育委員会	学務管理室	一般会計	学校統廃合に伴う通学費補助金(中学校)	長瀬地区から名張中学校、神屋(吉原、百々に限る。)、布生から南中学校に通学する生徒の保護者に対し、バスによる通学費の一部を補助します。	752	660	660	継続(現行 どおり)
4044	教育委員会	学務管理室	一般会計	小学校耐震改修事業(単独分)	・(平成19年度)名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 補強計画及び実施設計 6,663千円 ・(平成20年度)桔梗が丘小学校屋内運動場、箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 9,286千円、名張小学校校舎耐震診断業務委託 794千円 ・(平成21年度)桔梗が丘小学校特別教室棟耐震診断業務委託 1,495千円、桔梗が丘小学校屋内運動場、箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 備品購入費 5,910千円 手数料 317千円 ・(平成22年度)名張小学校校舎耐震補強及び改修工事 旅費50千円 手数料3,200千円 備品購入費3,800千円	18,334	7,050	7,050	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
4045	教育委員会	学務管理室	一般会計	小学校耐震改修事業(補助分)	・(平成19年度)名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 補強計画及び実施計 6,663千円 ・(平成20年度)名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 119,965千円、同監理業務委託 2,090千円 ・(平成21年度)桔梗が丘小学校屋内運動場、箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 302,278千円 同監理業務委託 4,899千円 ・(平成22年度)名張小学校校舎耐震補強及び改修工事433,860千円、名張小学校校舎耐震補強及び改修工事監理業務委託9,023千円、名張小学校公共下水道接続に伴う受益者負担金2,207千円、名張小学校公共下水道接続に伴う汚泥汲取手数料1,680千円	267,485	456,770	13,896	継続(現行どおり)
4046	教育委員会	学務管理室	一般会計	太陽光発電導入事業(小学校)	H21年度 太陽光発電設備設置工事設計委託 2,905千円 H22年度 名張小学校他3校太陽光発電設備設置工事 56,000千円	2,604	-	-	休止・廃止検討
4047	教育委員会	学務管理室	一般会計	地上デジタル対策事業(小学校)	平成21年度 地上デジタル対策工事設計業務委託:2,513千円、各小学校地上デジタル対策工事:65,772千円、テレビ廃棄手数料:1,204千円、電子黒板・テレビ・ビデオ購入:58,500千円	103,361	-	-	H.22年度事業完了
4048	教育委員会	学務管理室	一般会計	地上デジタル対策事業(中学校)	平成21年度 地上デジタル対策工事設計業務委託:672千円、各中学校地上デジタル対策工事:17562千円、テレビ廃棄手数料:131千円、テレビ・ビデオ購入:14304千円、電子黒板購入 2,283千円	34,952	-	-	H.22年度事業完了
4049	教育委員会	学務管理室	一般会計	中学校耐震改修事業(単独分)	・平成21年度 桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 備品購入費 2,955千円、桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 手数料 160千円 ・平成22年度 名張中学校校舎耐震補強及び改修工事 旅費50千円 手数料1,800千円、備品購入費2,300千円	13,064	4,150	4,150	継続(現行どおり)
4050	教育委員会	学務管理室	一般会計	中学校耐震改修事業(補助分)	・(平成21年度)桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修工事 167,466千円、同監理業務委託 2,646千円 ・(平成22年度)名張中学校校舎耐震補強及び改修工事 293,990千円、名張中学校校舎耐震補強及び改修工事監理業務委託 6,107千円	128,714	300,097	66	継続(現行どおり)
4065	教育委員会	学務管理室	一般会計	教育施設災害復旧事業(小学校)	小学校の災害復旧に伴う経費	1,158	-	-	H.22年度事業完了
4066	教育委員会	学務管理室	一般会計	教育施設災害復旧事業(中学校)	中学校の災害復旧に伴う経費	724	-	-	H.22年度事業完了
5039	教育委員会	学務管理室	一般会計	小学校管理費(学務管理室)	小学校にかかる維持管理等の一般諸経費 ・小学校施設管理消耗品 ・小学校施設光熱水費 ・小学校保健関係等検査手数料	150,616	149,788	149,757	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
5040	教育委員会	学務管理室	一般会計	中学校管理費(学務管理室)	中学校にかかる維持管理費等の一般諸経費	54,819	52,249	52,249	継続(現行どおり)
6096	教育委員会	学務管理室	一般会計	教職員住宅管理費	教職員住宅の維持管理	562	600	-	継続(事務改善)
6098	教育委員会	学務管理室	一般会計	事務局一般経費	事務局の事務管理諸経費 ・奨学金支給選考委員会の運営 ・結核対策委員会の運営	3,573	1,028	1,028	継続(現行どおり)
6104	教育委員会	学務管理室	一般会計	小学校運営費	学校運営管理経費(学校配当予算)。	43,753	43,414	43,414	継続(現行どおり)
6107	教育委員会	学務管理室	一般会計	小学校給食費	・小学校の給食管理経費。 ・学校給食の調理業務を民間に委託する。	81,990	85,723	85,723	継続(事務改善)
6109	教育委員会	学務管理室	一般会計	中学校運営費	学校運営管理経費(学校配当予算)。	23,530	23,453	23,453	継続(現行どおり)
1131	教育委員会	学校教育室	一般会計	「総合的な学習」推進事業	市内全小中学校において、小学校3年生以上の学年で、毎週3時間程度の学習を行う。学習内容としては、地域の特色を生かし、学校の創意工夫を持って行うため、地域のゲストティーチャを招いたり、調査に出向き、調べたことを発表することなどにより、児童生徒の「生きる力」の育成につなげていく。	1,135	1,135	1,135	継続(事務改善)
1132	教育委員会	学校教育室	一般会計	ふるさと学習充実事業	「わたしたちの名張市」は、昭和36年の発行以来、社会科副読本として小学校3・4年生の地域教材の中核を担っている。平成23年度には新学習指導要領のもと、新しい教科書が使用される予定で、社会科副読本「わたしたちの名張市」も本年度改訂委員会を立ち上げ、2年間の改訂検討期間を経て、平成24年4月からの使用を目指したい。	623	91	91	継続(現行どおり)
1133	教育委員会	学校教育室	一般会計	外国語活動実践研究事業	平成20年3月に新学習指導要領が告示され、小学校5・6年生の外国語活動の実施が明記された。本事業において、教材の活用の仕方の研究や教員スキルアップ研修を行い、本格実施に向けたスムーズな移行を目指す。	380	380	380	継続(現行どおり)
1134	教育委員会	学校教育室	一般会計	学校支援ボランティア推進事業	市内各小中学校が、より身近で親しみやすい開かれた学校づくりをめざして取り組むために、地域の人々や保護者の様々な特技や趣味を活かして、学校教育をより充実するための事業です。	372	413	413	継続(拡大)
1135	教育委員会	学校教育室	一般会計	学校図書館教育充実事業	市単独での専任の司書教諭を配置することが困難なため、その業務を補う人材として地域のボランティアを養成する。図書管理ソフトを本年度さらに2校導入することにより、図書館業務を段階的にめざす。学校図書館充実事業推進校を小学校3校、中学校1校指定し、学校図書館支援員を重点的に派遣することで、名張市の学校図書館の充実を図る。	567	456	456	継続(事務改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1137	教育委員会	学校教育室	一般会計	学校図書館充 実支援事業 (緊急雇用創 出事業:学校 教育室)	緊急雇用創出事業を活用し、学校図書館充実支援員を雇用し、破損した図書の修繕、図書目録をフリーソフトに入力し、電子データによる保存化を図る。	1,518	1,473	-	継続(現行 どおり)
1138	教育委員会	学校教育室	一般会計	学校評価シス テム構築事業	学校評価システムガイドラインの内容について、平成21年度は、名張市内で研究校を中心に見直ししていく。学校関係者評価については、努力義務と位置づけているが、学校関係者評価無くして、学校評価の推進はむずかしいと考え、県の委託事業を受けて、研究課題に取り組む。 特に、評価項目・指標の重点化に係る研究を進める。	700	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1140	教育委員会	学校教育室	一般会計	学力向上小中 連携事業	自ら追究し、なかまと高め合う児童・生徒の育成をめざして、算数・数学科における小中連携を通じた取組を行う。 特に、重点として、基礎学力の充実と活用力の育成のための実践、話し合い活動を生かした指導法についての実践、小中連携の効果的なあり方についての実践、学習習慣確立のための実践などについて研究を深めたい。	-	601	1	H.22年度 事業完了
1141	教育委員会	学校教育室	一般会計	学力充実事業	市内各学校において、児童生徒の学力の定着や向上を図るうえでさまざまな課題がある中、蔵持小学校と梅が丘小学校の2校を拠点校としながら、教師の授業方法や評価方法等の工夫・改善を図っていく。 特に、主体的な学びに必要な基礎・基本の習得や目的意識の育成、コミュニケーション力を向上させるための授業形態等の見直しを行い、授業改善を積極的に行う。	230	131	1	H.22年度 事業完了
1142	教育委員会	学校教育室	一般会計	基礎学力向上 支援事業	平成17年・18年度に県の学力フォローアップ事業(1/3補助事業)を受けて、全児童生徒対象に、標準学力検査を実施し、指導方法の改善に取り組んできた。その後、文部科学省が、全国学力・学習状況調査を実施したが、国や県と協働で学力の向上を図っていくため、市として小学校4年生で国語・算数、中学校で国語・数学の調査を毎年継続的に実施し、義務教育期間中に、全ての児童生徒の学力が保障できるようにするため、必要最低限の条件となっている。そこで、県の学力調査研究事業(1/3補助事業)を受けて実施していく。また、本年度より、全国学力・学習状況調査が抽出調査となったため、抽出外の小中学校についても、採点業務や集計を業者に委託し、昨年度までの全国学力・学習状況と同様の実施をしていく。	816	1,923	1,599	継続(現行 どおり)
1144	教育委員会	学校教育室	一般会計	小学校学力定 着事業	全国学力・学習状況調査結果や標準学力調査結果をふまえ、基礎的な知識・技能の定着や活用力の育成をめざし、学力の定着と向上や学習状況に係る課題の改善を図るための手だての研究を行う。 学力調査活用検討委員会と連携し、各校の課題や児童の実態に応じた学力向上計画を作成することにより、より重点を明確にした指導を工夫する。	-	488	1	H.22年度 事業完了
1145	教育委員会	学校教育室	一般会計	食育推進研究 事業	食育をテーマとした、幼・保・小・中の食育指導の連携・食育活動の交流、教職員の食育についての研修会、食育を中心とした基本的な生活習慣確立のための保護者啓発の在り方の研究を行い課題解決を目指す。	300	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
1146	教育委員会	学校教育室	一般会計	人権教育研修創造事業	確かな人権感覚を身につけるための教職員対象の研修のあり方を研究する。	300	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1147	教育委員会	学校教育室	一般会計	生徒指導充実推進事業	本年度から県の「いじめ対策緊急支援総合調査研究」事業を受け、将来、社会に適応する子どもを育てる場として、学級集団や学年・学校の集団づくりを活かし、いじめや不登校が生まれない望ましい人間関係づくりを育てていく取組を進めていく。また、特別支援が必要な児童生徒や、不登校や問題行動を示す児童生徒の個別対応についても、集団の中での位置づけが大切であり、自己有用感や他者理解を深め自己有用感を高める取組により、いじめの未然防止を図っていくものである。	-	556	1	継続(現行どおり)
1148	教育委員会	学校教育室	一般会計	特別支援教育支援力向上事業	県からの委託事業で、特別支援教育を推進していくにあたり、特別な支援が必要な児童生徒への支援を充実させるとともに、各校(園)の支援体制を確立していくことを目的とし、大学やNPOと連携して、研究や実践を深める。	-	436	2	継続(現行どおり)
1149	教育委員会	学校教育室	一般会計	特別支援教育体制推進事業	各校において、特別な支援が必要な児童生徒に有効な支援を行うために、個別の指導計画、個別の教育支援計画等を作成し、途切れのない支援を行っている。そのために、児童生徒の状況をアセスメントするためのスーパーバイズを実施したり、講師を招聘したりする。また、個別の教育支援計画を保管するためのクリアファイルを整備する。	353	561	561	継続(現行どおり)
1150	教育委員会	学校教育室	一般会計	名張市教育研究所研究事業	学力低下・体力低下や不登校・いじめ等の名張市における教育課題の解決に向けて、保・幼・小・中の育ちの連続を支援するため、研修講座を開設したり、プロジェクト研究員による研究を行ったりすることで、教職員の資質向上を図る。また、児童生徒支援事業として、名張市の児童生徒の文化的行事(音楽会、美術展)や体育的行事(なばりピック)を行う。さらに、子育てに悩む保護者の相談や、講演会を行い、安心して子育てができるよう、支援していく。	3,357	5,046	5,046	継続(事務改善)
1151	教育委員会	学校教育室	一般会計	問題を抱える子ども等の自立支援事業	平成19年度から3年間で不登校児童生徒数を半減することを目標に、不登校児童生徒に対する対応と、不登校を生まない学校体制づくりを進めてきた。市内が統一した取組にしていくため、対応マニュアルづくりや、学級集団づくり、個別の対応、関係機関との連携を中心として取り組んだ。	2,500	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1152	教育委員会	学校教育室	一般会計	小学校ALT派遣事業	小学校専属の外国語指導助手の配置により、コミュニケーション能力の育成及び国際理解教育さらに英語活動の充実を図ります。	8,587	9,198	9,198	継続(現行どおり)
1154	教育委員会	学校教育室	一般会計	小学校教育振興費	小学校での児童の教育活動を保障するために必要な移送費や、名張市の教育の資質の維持向上を図るために市指定教育研究推進事業による研究指定を市内の小学校に委託し、さらに、文化的な教育活動を行う報償費を措置する。	1,527	12,377	12,377	継続(現行どおり)
1155	教育委員会	学校教育室	一般会計	中学校ALT派遣事業	中学校の英語教育での「聞く・話す」力の育成、「コミュニケーション能力」の育成の為に、市内5中学校にJETプログラムによる中学校英語指導助手を派遣します。また、小・中学校の連携として、小学校の英語活動の支援も行います。	8,810	10,095	10,049	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1157	教育委員会	学校教育室	一般会計	中学校教育振興費	中学校での事業の教育活動を保障するために必要な移送の費用、修学旅行・社会見学の付き添い者が本来旅費では支給されない入場料や拝観料等の費用、部・クラブ活動や進路指導の充実を図るための必要な経費、名張市における教育の資質の向上のための研究指定に関する研究委託料、伊賀地区・三重県における各種負担金等の事業費用である。	1,628	2,063	2,063	継続(事務改善)
1158	教育委員会	学校教育室	一般会計	中学生地域ふれあい事業	・自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学生を対象にして、職場体験活動を地域ぐるみで実施し、生徒の望ましい職業観、生徒の個性の慎重を図ります。	960	840	420	継続(事務改善)
4043	教育委員会	学校教育室	一般会計	学校情報化基盤整備事業	情報教育の推進を図るための整備を行う。 ・教員一人1台パソコンの整備を行い(H21年度)、事務処理の迅速化を図るとともに、すべての教員にパソコンを含めた電子機器の活用能力を向上する(H22年度)。教育用のパソコン及び教育用のパソコンソフトの充実を図り、児童生徒のリテラシーの向上することを目的とする。特に教育用パソコンは文部科学省のめざす児童生徒3.6人に1台(設置率27.8%)をめざす。	71,395	-	-	継続(拡大)
6099	教育委員会	学校教育室	一般会計	事務局一般経費	学校教育室が事務局として対応するための管理費として必要最低限必要な予算であり、指導主事の旅費、教職員の人事異動業務に係る電話・コピー機の設置、各種消耗品費等を見込んでいる。	203	274	274	継続(事務改善)
6101	教育委員会	学校教育室	一般会計	教育振興一般経費	教育委員会として学校教育の充実に資するため、各学校の運営や児童生徒の活動のために必要な経費である。	2,841	3,115	3,115	継続(事務改善)
6103	教育委員会	学校教育室	一般会計	教科用図書採択業務	平成22年度が、平成23年度から使用する公立小学校の教科書採択の年度にあたる。平成22年4月末に三重県教科用図書選定審議会が開催され、その諮問を受けて、伊賀地区教科用図書採択協議会を開催する。採択地区である伊賀市と名張市が負担金を出し合っており、協議会及び調査員調査のための費用を支出し、協議会を運営する。	-	250	250	継続(現行どおり)
6105	教育委員会	学校教育室	一般会計	小学校管理費(学校教育室)	夏季休業中のプール管理・監視補助員の賃金や、特別支援学級の介助員の旅費、通知票の印刷など、小学校の運営管理を行う。	1,135	1,508	1,508	継続(現行どおり)
6108	教育委員会	学校教育室	一般会計	小学校教育用コンピュータ管理費	平成20年度までに、市内小中学校における、パソコン教室の教育用パソコン及びネットワークが再整備されました。また、21年度には、教職員一人1台校務用パソコンの整備が完了しました。それに伴い、ソフト面を充実し、児童生徒の情報教育リテラシーの向上及び教職員のパソコンの効率的な活用をめざします。	32,083	33,981	33,981	継続(拡大)
6110	教育委員会	学校教育室	一般会計	中学校管理費(学校教育室)	中学校での特別支援学級の介助員の旅費、通知票の印刷など、学校の運営管理に関するものである。	195	219	219	継続(現行どおり)
6112	教育委員会	学校教育室	一般会計	中学校教育用コンピュータ管理費	平成20年度までに、市内小中学校における、パソコン教室の教育用パソコン及びネットワークが再整備されました。また、21年度には、教職員一人1台校務用パソコンの整備が完了しました。それに伴い、ソフト面を充実し、児童生徒の情報教育リテラシーの向上及び教職員のパソコンの効率的な活用をめざします。	10,326	10,326	10,326	継続(拡大)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21決算額	H.22予算額	H.22予算額のうち一般財源	内部評価(担当室による評価)
6114	教育委員会	学校教育室	一般会計	幼稚園運営費	公立幼稚園の教諭の旅費及び負担金、教職員経験10年研修旅費、幼稚園での車の借り上げ料、市立幼稚園のみでの研修会等幼稚園の運営管理を行う。	439	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1159	教育委員会	生涯学習室	一般会計	学校支援地域本部事業	事業期間…平成22年4月～平成23年3月 事業内容…教育基本法において「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」が規定され、学校教育が多様な課題を抱える中で、地域が様々な形で学校を支援していくことが求められており、各地域において学校の求めに応じて必要な支援を地域のボランティアが行う体制を構築する。 事業主体…名張市「学校支援本部」実行委員会	148	890	1	H.22年度事業完了
1160	教育委員会	生涯学習室	一般会計	生涯学習推進事業	家庭教育の充実を重要課題として、青少年育成市民会議、PTA連合会等の組織と連携を図りながら、家庭教育講座を実施します。(年1回)	49	105	105	継続(事務改善)
1161	教育委員会	生涯学習室	一般会計	放課後子ども支援事業	各小学校区単位での放課後子ども教室の開催	1,244	1,436	479	継続(事務改善)
1162	教育委員会	生涯学習室	一般会計	おきつもの名張・文化顕彰事業	文化財施設の活用とともに、当該施設を利用したイベントを行い、入館料収入の増額と波及効果として先人顕彰および郷土への愛着を深めていただきます。	299	350	270	継続(事務改善)
1163	教育委員会	生涯学習室	一般会計	ふるさと能文化振興事業	総合計画でもうたわれている、能楽のあるふるさとづくりの実践のため「観阿弥創座の地 なばり夏能」の開催や、子ども狂言・児童謡曲仕舞教室の支援を行っています。	2,848	3,925	3,525	継続(事務改善)
1164	教育委員会	生涯学習室	一般会計	出土遺物保存処理事業	市内遺跡(古墳)出土の金属製品を、保存ならびに公開活用に耐えうるための保存処理を実施いたします。	2,161	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
1165	教育委員会	生涯学習室	一般会計	美旗古墳群緊急除草事業(緊急雇用創出事業)	国史跡美旗古墳群周辺公有地の適切な管理を行うため、除草作業を実施します。	7,350	7,350	-	継続(現行どおり)
1166	教育委員会	生涯学習室	一般会計	美術展覧会経費	絵画・書道・写真・彫塑工芸の4部門で作品の募集を行い、審査のうえ展覧会を開催しています。また、入賞者への表彰も行っています。	1,178	1,289	889	継続(現行どおり)
1167	教育委員会	生涯学習室	一般会計	埋蔵文化財発掘調査事業	開発事業に伴う、埋蔵文化財の発掘調査事業。	2,909	3,000	-	継続(現行どおり)
1170	教育委員会	生涯学習室	一般会計	成人式行事経費	新成人を祝う式典開催により、新成人に大人としての自覚を持たせ、責任ある行動、社会参画の意識を持たせることを目的とする。	411	495	495	継続(事務改善)
1171	教育委員会	生涯学習室	一般会計	青少年健全育成事業	安心安全な環境づくり…名張少年サポートふれあい隊事業、有害環境一掃大作戦、あぶない標識設置事業、「子どもを守る家」事業 健全育成体制の充実…青少年ボランティア人材育成事業・なばり子どもセンター事業	362	578	578	継続(事務改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当 部局	担当 室	会計 名称	事務事業 名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1172	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	青少年セ ンター運 営費	平成21年度自主事業の実施 ・優秀映画鑑賞推進事業・市民文化オンステージ ・若きアーティスト・大人たちのドキドキコンサート ・茂山一門狂言会・お笑いトークショー・会館利 用者文化祭等 予定しています。	5,866	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
1173	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	スポーツ活 動振興費	・体育・健康フェスタ開催・名張ひなち湖紅葉マラソン 大会開催・名張青蓮寺湖駅伝競走大会開催・美し 国三重市町對抗駅伝参加・スポーツ振興推進事業 (関係4団体にスポーツプログラムメニューの委託)実施 等	7,177	6,190	4,590	継続(事務 改善)
1174	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	日中スポ ーツ友好 交流事業	平成16年3月28日、日本国名張市と中華人民共和国蘇 州市が友好交流都市提携に調印したことにより、両市 間の文化、教育、体育及び経済交流に及ぶが、当面は スポーツ中心(スポーツ少年団)での交流としていま す。 受入、派遣を相互に開催	-	300	300	継続(事務 改善)
3076	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	文化財保 護費	市域に存在し、地域を理解するうえで特に重要な文化 財の保護業務。文化財調査会の開催や、市指定文化 財の修復補助、文化財指定看板の作成設置、史跡の 草刈り等を行っています。	2,912	1,596	1,596	継続(事務 改善)
3077	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	名張文化 協会運 営活動補 助金	文化協会加盟団体などが、市民文化祭だけに止まら ず県民文化祭や国民文化祭などに出演しています。参 加照会などの問い合わせに対し会員への情報発信な ども行っています。市民文化祭では各団体の出演・ プログラムなどの取りまとめを行うとともに、協会独自の 活動として文化公演を開催しています。またポスター、 チラシを作製し広く市民に情報を提供しています。	807	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
3078	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	青少年健 全育成 事業補 助金	青少年育成市民会議を中心に、市民会議を構成する 諸団体と連携して事業を推進するために、事業補助を 行う。	83	228	228	継続(事務 改善)
4054	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	史跡等整 備事業	美旗古墳群のうち、女良塚古墳隣接地の買上	3,199	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
4055	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	赤目の峡 谷復 旧事業	平成21年台風18号により被災した国名勝赤目の峡谷 の災害復旧	-	7,280	2,205	H.22年度 事業完了
4056	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	公民館耐 震診 断事業	施設の耐震診断	751	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
4057	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	青少年セ ンター 改修事 業	青少年センターの老朽化による施設設備の改修事業	264,050	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
4058	教育 委員会	生涯 学習室	一般 会計	総合体育 館耐 震診 断事業	総合体育館の耐震診断事業	2,892	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
5022	教育委員会	生涯学習室	一般会計	勤労者福祉会館費	名張市勤労者福祉会館の施設管理にかかる費用 指定管理者制度による指定管理料及び修繕	500	500	500	継続(現行 どおり)
5042	教育委員会	生涯学習室	一般会計	旧市民・観阿弥公園施設管理費	旧総合市民会館と観阿弥ふるさと公園の維持管理	1,966	1,971	1,938	継続(事務 改善)
5043	教育委員会	生涯学習室	一般会計	文化財施設管理費	国史跡夏見廃寺ならびに夏見廃寺展示館と、県史跡 名張藤堂家邸の維持管理。	6,252	2,826	2,006	継続(事務 改善)
5044	教育委員会	生涯学習室	一般会計	公民館管理費	公民館の指定管理ならびに生涯学習施設の維持管理 費と、各公民館の維持補修費。	129,626	143,164	134,610	継続(事務 改善)
5047	教育委員会	生涯学習室	一般会計	武道交流館いきいき管理費	事業内容...指定管理者による名張市武道交流館いき いきの管理・運営及び施設の維持修繕	12,849	12,672	12,608	継続(事務 改善)
5048	教育委員会	生涯学習室	一般会計	青少年センター管理費	青少年センターの維持管理とともに、指定管理にかかる 経費	26,023	31,200	10,000	継続(現行 どおり)
5049	教育委員会	生涯学習室	一般会計	体育館管理費	総合体育館内外の工事、修繕費用。 空調のリース料、公共予約システムの管理費用。	6,860	-	-	(H.21年度 事業完了・ 他事業へ統 合)
5050	教育委員会	生涯学習室	一般会計	体育施設管理費	名張市体育施設指定管理料。 体育施設の高額管繕費用、学校開放事業にかかる修 繕費用。	41,338	37,148	36,898	継続(現行 どおり)
6116	教育委員会	生涯学習室	一般会計	社会教育総務一般経費	・教育基本法及び社会教育法改正の趣旨に沿った社会 教育の推進体制整備 ・社会教育委員の審議機能強化、必要な研修機会と情 報の提供 ・県社連への積極的参加、研修会の実施等 ・学校教育との連携強化のための社会教育主事の養成 及び資質向上 ・社会教育関係団体の支援、育成及び指導 ・視聴覚機器の貸し出し ・後援名義の許可等の市民活動に対するさまざまな支援 ・ユネスコ事業の実施(委託)	2,808	3,091	3,091	継続(事務 改善)
6118	教育委員会	生涯学習室	一般会計	文化振興費	文化振興経費	34	738	738	継続(拡大)
6119	教育委員会	生涯学習室	一般会計	青少年補導センター事業	青少年を取り巻く環境が厳しい中、三重県警からの派 遣職員や教育現場経験の豊富な補導員を中心に、関 係機関との連携と市民ボランティアの協力により、全市 的に補導活動や有害環境浄化活動、相談業務の充実に 取り組む。	726	651	651	継続(事務 改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6120	教育委員会	生涯学習室	一般会計	保健体育総務一般経費	条例に基づくスポーツ振興審議会委員ならびに体育指導委員の報酬ならびに旅費等。	4,035	5,326	3,726	継続(事務改善)
1168	教育委員会	図書館	一般会計	なばり本の帯コンクール事業	・株式会社アドバンスコープ主催、名張市共催、名張市教育委員会後援の事業。 ・市内小中学生を対象に、「本の帯」作品を募集。 ・審査会で作品を審査(本の帯賞、本の帯努力賞、ふるさと乱歩賞、学校賞など) ・表彰式を行い、賞状及び副賞を授与	-	30	-	継続(事務改善)
1169	教育委員会	図書館	一般会計	図書館運営費	資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーションに寄与します。各種催し物を企画、実施して図書(読書)へのきっかけ作りを行います。すべての利用者に等しくサービスの提供が図れるように移動図書館の運行、障害者サービスの実施等を行います。	55,233	55,701	55,701	継続(現行どおり)
5046	教育委員会	図書館	一般会計	図書館管理費	図書館の施設及び設備の効率的な維持・管理	21,014	20,442	20,442	継続(現行どおり)
1200	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	人権啓発事業	企業や地域等において、人権啓発活動の充実を図るとともに、各種研修会や研究大会に積極的に参加しています。また、各種関連団体との連携の強化を図っていきます。	2,307	1,960	1,960	継続(事務改善)
10221	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	人権週間事業	12月の人権週間に合わせ、人権作品の募集など人権意識の啓発に努め、人権週間中には街頭啓発やふれ愛コンサートを開催し、広く市民への人権意識の普及高揚に努めます。	1,048	1,098	1,098	継続(事務改善)
1068	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	教育集会所運営費	教育集会所を人権まちづくりの一つの拠点として、小中学生を対象とした学力保障や差別に負けない力をつける解放学習会、成人を対象とした教養講座、人権学習会、文化祭等を実施し、あらゆる差別をなくすための人権教育、啓発活動に取り組んでいます。	1,979	2,161	2,161	継続(事務改善)
3008	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	人権・同和教育推進協議会運営補助金	名張市における人権・同和教育の研究や推進のため、関係各団体等で、研修会、学習会や交流会等の諸活動を展開している協議会の運営を補助し、行政との連携を密にした人権教育、人権啓発に取り組んでいます。	972	972	972	継続(事務改善)
3009	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	人権センター運営交付金	部落問題や国際化、少子高齢化などに起因する様々な人権・同和教育の問題の解決のため、人材の育成、教育・啓発、相談、調査を行っている人権センターに対する運営交付金。	2,114	2,114	2,114	継続(拡大)
5008	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	教育集会所管理費	部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくし人権意識豊かな社会の実現に向けた人権のまちづくりの拠点施設としての各教育集会所の維持管理に要する経費	962	1,112	1,112	継続(拡大)
6020	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	人権推進費	差別撤廃審議会委員の報酬、旅費および、人権擁護委員の協議会負担金等	251	386	386	継続(事務改善)
6117	教育委員会	教)人権啓発室	一般会計	社会教育総務一般経費	2名の社会同和教育指導員を配置し、市内での人権学習会の講師や助言、相談等を行うとともに、社会同和教育の充実を図るため、幅広い活動を行っている。	4,857	4,871	4,871	継続(事務改善)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6037	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	選挙管理委員会費	・公職選挙法等に基づく、各種選挙の管理及び執行に関すること。 ・選挙管理委員会運営事務 ・各種選挙人名簿の調製事務(永久選挙人名簿、在外選挙人名簿、住民投票資格者名簿登録、農業委員会選挙人名簿等) ・検察審査会候補者及び裁判員候補者予定者選定事務	5,516	3,162	1,850	継続(現行どおり)
6038	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	選挙啓発費	公職選挙法第6条(選挙に関する啓発、周知等)の規定に基づく、選挙常時啓発等を名張市白ばら会等と協働し、実施する。	92	145	145	継続(現行どおり)
6039	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	市長選挙費	平成22年4月24日任期満了に伴う、名張市長選挙の管理及び執行	9,500	14,402	14,402	H.22年度事業完了
6040	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	市議会議員選挙費	平成22年8月30日任期満了に伴う、名張市議会議員選挙の管理及び執行	-	50,302	50,302	H.22年度事業完了
6041	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	衆議院議員選挙費	平成21年8月30日執行の衆議院議員総選挙の管理及び執行	27,966	-	-	継続(現行どおり)
6042	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	県知事選挙費	平成23年4月20日任期満了に伴う、県知事選挙の管理及び執行	-	8,925	-	継続(現行どおり)
6043	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	衆議院議員選挙啓発推進事業費	平成21年8月30日執行の衆議院議員総選挙の啓発を行う。	125	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
6044	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	県議会議員選挙費	平成23年4月29日任期満了に伴う、県議会議員選挙の管理及び執行	-	6,920	-	継続(現行どおり)
6045	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	参議院議員選挙費	平成22年7月25日任期満了に伴う、参議院議員通常選挙の管理及び執行	-	31,162	-	継続(現行どおり)
6046	選挙管理委員会事務局	-	一般会計	参議院議員選挙啓発推進事業費	平成22年7月11日執行の参議院議員通常選挙の啓発を行う。	-	150	-	H.22年度事業完了
6023	公平委員会事務局	-	一般会計	公平委員会費	職員にかかる不利益処分に対する不服申立て及び勤務条件に関する措置要求に対して採決・判定を行う。	376	329	329	継続(現行どおり)
6049	監査委員事務局	-	一般会計	監査委員費	本市の事務事業全般にわたり、予算及び議決並びに地方自治法等の法令等に照らし、財務に関する事務の執行と市の経営に係る事業の管理について適正かつ効率的、効果的な行政運営が図られているか、またその運営において、住民の福祉の増進と最少の経費による最大効果及び組織、運営の合理化が図られているかについて監査を実施している。	2,983	3,109	3,109	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
1091	農業委員会事務局	-	一般会計	農業者年金事業	農業者年金制度の拡大、啓発及び受給に係る業務 対象者:国民年金第1号被保険者で年間60日以上農業に従事する60歳未満の人	18	76	-	継続(現行どおり)
1092	農業委員会事務局	-	一般会計	農地基本台帳事業	農業委員の法令事務処理に必要な資料として整備が義務付けられている農地基本台帳の管理。(昭和60年農林水産省次官通知) ・農家の経営農地面積等詳細情報の整理把握 ・農業委員会選挙人名簿搭載申請書の審査に利用 ・耕作放棄地の解消及び発生防止対策の推進に情報を利用 ・台帳の電子化	-	-	-	継続(現行どおり)
1093	農業委員会事務局	-	一般会計	農地銀行農地移動適正化事業	地域の農地事情に精通した農業委員による、農地パトロール等を行い耕作放棄地の減少に努めるとともに、農用地の利用集積を促進することにより、農地の貸借の調整を図る。 農業委員の改選を踏まえ、任期3年中の1年目と2年目に計2回の視察研修を実施する。	528	-	-	継続(現行どおり)
6076	農業委員会事務局	-	一般会計	国有財産関係事業	戦後、農業生産力の発展や、食糧の増産と帰農促進のため、自作農創設特別措置法や農地法により国が買収した農地や未墾地で現存する土地について、適正管理、処分等の事務を行なう。	30	30	-	継続(現行どおり)
6077	農業委員会事務局	-	一般会計	農業委員会費	農業委員会の適正な事務実施のための業務 ・農地の有効利用の確保、遊休農地の解消、担い手の確保・育成、農地利用の集積等	5,497	5,782	5,782	継続(現行どおり)
7011	伊賀南部環境衛生組合	総務室	伊賀南部環境衛生組合一般会計	伊賀南部環境衛生組合一般会計	・組合事務の処理及び廃棄物処理施設を管理する。 ・管内の燃やすごみ、燃やさないごみ、資源ごみを収集する。 ・名張市内の家庭ごみを中継し、運搬する。 ・管内のごみをクリーンセンターで焼却処理、または分別リサイクル処理する。 ・ごみ最終処分場の管理運営 ・管内のし尿及び浄化槽汚泥を処理する。 ・旧伊賀南部清掃工場を解体撤去する。	1,641,670	1,896,700	1,454,070	継続(事務改善)
1127	消防本部	消防総務室	一般会計	防火安全対策等普及啓発事業(緊急雇用創出事業)	市民、地域、事業所等を対象に、防火講習会や訓練、応急手当講習会等を行う。	681	-	-	(H.21年度事業完了・他事業へ統合)
4033	消防本部	消防総務室	一般会計	高規格救急自動車整備事業	高規格救急自動車の更新を計画的に行う。	25,143	-	-	継続(現行どおり)
4035	消防本部	消防総務室	一般会計	消防ポンプ自動車等整備事業	消防ポンプ自動車等の整備・更新を計画的に行う。	-	-	-	継続(現行どおり)
4038	消防本部	消防総務室	一般会計	消防庁舎改修事業	建築後、永年経過している桔梗が丘分署(S50年築)及びつつじが丘出張所(S59年築)について、老朽化している箇所の改修工事を行う。両施設とも、雨漏りによる屋根の改修、及び事務室の内装改修等の工事を行う。	-	-	-	継続(現行どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22)No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
4039	消防本部	消防総務室	一般会計	消防庁舎総合整備事業	新消防庁舎の整備に向け、平成16年度から事業を開始しました。年次計画に基づき、基本構想をまとめ、平成19・20年度に基本設計・実施設計を行い、平成21年度からは建設工事に入り、平成22年5月に工事を完了しました。 事業期間 平成16年度～22年度 / 総事業費 1,067,164千円 / 年次計画 平成19・20年度 基本設計 9,077千円 / 平成20年度 実施設計21,710千円 / 平成21年度 建設工事794,142千円 / 22年度 建設工事 242,235千円 (工事管理業務委託含む)	794,142	242,235	43,335	H.22年度 事業完了
6091	消防本部	消防総務室	一般会計	常備消防費	市町村が消防の責任を果たす上で、常備消防の運営に係る経常的な経費です。 主な経費といたしましては、消防施設・設備、消防車両、消防機械器具等の維持管理に係る保守点検等の委託料や保険料等の役務費、業務を遂行する上で必要な資格取得や研修等に係る負担金、警防・救急・救助活動に必要な備品の購入費、施設の光熱水費や消防車両の燃料費などの需用費、等々消防の運営に必要な経常的な経費です。	60,253	74,958	74,951	継続(現行 どおり)
4034	消防本部	消防救急室	一般会計	小型動力ポンプ購入事業	消防団が消火活動のために使用する小型動力ポンプを老朽化の著しいものから順次更新する。	2,280	2,400	500	継続(現行 どおり)
4036	消防本部	消防救急室	一般会計	消防団拠点施設整備事業	消防団の拠点施設である消防ポンプ庫及びコミュニティ消防センターの整備を行う。 ・新規消防団組織への消防ポンプ庫の新築 ・老朽化した消防ポンプ庫の改築 ・農業集落排水施設への接続	9,080	7,370	1,070	継続(現行 どおり)
4037	消防本部	消防救急室	一般会計	消防団緊急伝達システム整備事業	デジタルMCA無線によるサイレン吹鳴システムの設置 ・基地局 1箇所(消防本部) ・屋外局 14箇所(名張・蔵持・薦原小学校、名張消防署桔梗が丘分署・つつじが丘出張所、下比奈知・滝之原・赤目・安部田・新田消防ポンプ庫、箕曲・長瀬公民館、国津園、消防本部) 消防本部の通信指令室から遠隔操作によりサイレンを吹鳴することができる。	-	8,434	934	H.22年度 事業完了
4040	消防本部	消防救急室	一般会計	耐震性貯水槽設置事業	大地震が発生した場合でも消火活動等に使用できる耐震性貯水槽を計画的に設置する。	27,206	-	-	継続(現行 どおり)
5036	消防本部	消防救急室	一般会計	消防車両管理費	消防団活動を実施するための設備(消防車両)の維持・管理経費 ・消防ポンプ自動車 6台 ・小型ポンプ付積載車 7台 ・小型ポンプ付軽積載車 19台 ・団本部連絡車 1台	3,861	3,720	3,720	継続(現行 どおり)
5037	消防本部	消防救急室	一般会計	消防施設費	消防水利施設と消防団拠点施設の維持、管理経費 ・防火水槽や消防ポンプ庫等を維持管理していくため、消耗品の購入や修繕等を行う。	1,807	1,905	1,905	継続(現行 どおり)

平成22年度名張市事務事業シート(実施計画事前基礎シート)内部評価一覧表

(単位:千円)

(H22) No	担当部局	担当室	会計名称	事務事業名	事業概要	H.21 決算額	H.22 予算額	H.22予算 額のうち一 般財源	内部評価 (担当室に よる評価)
6092	消防本部	消防救急室	一般会計	非常備消防費	<ul style="list-style-type: none"> ・消防組織法第9条に定める消防団の運営 ・消防団の任務を遂行する為の人員費、物件費等 ・地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安心、安全を確保するための活動を行う。 	44,671	49,933	39,687	継続(拡大)